新京日日新聞
夕刊　六月十二日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介



# ブラゴエ領事釋放要求に
# ソ聯代表誠意を示さず
## 外交部重ねて嚴重抗議

在ブラゴエシチエンスク滿洲國領事館員劉廣榮氏が去る四月中旬公用電報打電のため電報局に赴く途中、ソ聯官憲に不法拘引された事件については、在ブラゴエ領事により數次に亘り身柄釋放方の嚴重交渉が行はれてゐるが、ネーマルク外交代表は終始言を左右にし、誠意を見せず、劉館員は拘禁以來既に二ケ月を經過したる今日に於ても生死の程も不明な狀態なるに鑑み、外交部當局はネーマルク代表の態度に極度に憤慨し、近く更に嚴重抗議をなすこと〻なつた

# 政務官設置問題
## 對政黨關係等の情勢を考慮
## 政府、愼重對策練る

【東京國通】近衛新内閣は組閣以來連續開會した閣議において特別議會に臨むべき體勢を決し、その提出議案も全部決定濟みとなつたので、特別議會を目標とする當面の緊急政務はほゞ一段落を告げた、しかして政府としては特別議會のため緊急に取上げるものは政務官問題及び社會保健省（假稱）の問題であり、保健省の問題は目下企畫廳で着々具體案を調査中であるからさしづめ考慮を拂ふべきものは政務官問題のみとなつてゐるが、右に就ては對政黨關係その他萬般の情勢を考慮して決定する必要があるので、首相不在中と雖も風見書記官長、瀧法制局長官等の間で愼重對策を練る事になつてゐる、かくて成案を得次第可及的速かにこれを閣議に附議し結局政務官設置の方針を決定する事にならうが、果して十五日の閣議で決定するかどうか未定である、何れにしても十五日の閣議までは各相とも西下中なので當分政務は休止狀態であるが、政府としては何をおいても特別議會關係と右に關聯する事務だけはまづ片づけ然る後近衛内閣本來の革新政策の樹立に向つて邁進せんとしてゐるので、政務官問題その他を繞る政治の再び活況を呈するは中旬以降とならう

# "三原則確立には日滿協力が肝要"
## 豫算編成にも言及　藏相の車中談

【大船國通】賀屋藏相は伊勢神宮に新任奉告のため十一日午後十時半東京驛發西下したが、車中左の如く語つた

今日の内外時局に鑑みて國防および國民生活に關し施設するの必要が多ければ多いだけ、その手段の充足を圖ることが肝要となつてくる、問題は何よりも必要な物資の供給力を増大することが根本となるわけで、この物資の供給増加については生産力の増加につき具體的方策を樹てるとゝもに

**輸出** の増進その他國際收支受取勘定の増加について種々積極的方策を講じなければならぬ、たゞ極力培養擴充を圖つた經濟力を超えて計畫を實施しようとしてもそれは出來ないことであるから培養擴充を圖つた經濟力の範圍内におさまるやうに、計畫に適當な調整を加へて行かねばならぬ、物價問題の對應策の根本は三原則のうちに含まれるものと思つてゐる、この三つの方策は相互に密接な關聯を持つてゐる、これ等の事柄については朝鮮、臺灣その他の外地は勿論、わが國と滿洲國とを通じても眞に不可分の計畫を樹てねばならぬと考へてゐる、これがためには日滿兩國の

**協力** が何より肝要だ、いづれにしても政府、民間を通ずる國家の經濟活動に大きなプランが樹てられて各般の經濟活動は國民一致してこれに合致するやうに行はるやうになることが必要だ、明年度豫算の編成方針も今月末までには決めたいと考へてゐるが、それに先立つて以上の根本方針を具體的にどう現はして行くかといふことを決めて行きたい、この根本原則の確立と明年度豫算の編成とは全く不可分の關係にあるからだ

# "滿洲國の申込は受理　支那は御隨意に"
## 世界教育會議事務局の見解

【東京國通】來る八月一日から五日間東京帝大安田講堂に全世界の一流教育家を集めて華々しく開かれる第七回世界教育會議は現在までに參加申込みをすました代表は既に六百四十七名を數へ、日本で開かれた國際會議としては空前の大會議になるものとみられるが、從來この種の國際會議で常に軋轢を生じた滿洲國參加問題が再び問題となり開會を前にして關係當局を困惑させてゐる、今度の會議に參加を申込んでゐる支那代表は卅名に達してゐるが、參加條件として所屬團體中國教育學會その他は何れも滿洲國代表不參加の場合に限り出席し同國代表が參加する場合は絶對に參加せずといふ强硬なる通牒を數回に亘り通達して來てゐる、しかし教育會議はその性質として一切の政治的、經濟的條件に支配されぬばかりでなく、いやしくも一つの教育團體を代表する人ならばなにも參加を拒否される理由なく、この點に關しては先般來朝した世界教育聯合教育會長ポール・モンド氏も明確に認めてゐるのでもし滿洲國代表から參加申込みがあつた場合は事務當局としては當然これを認めないわけには行かないが、當局としては豫想される支那との軋轢を憂慮し、招待狀を全世界に發しながら滿洲國にのみ發送を見合せ、會議の役員で外務省情報部本野第二課長、文化事業部鈴木第三課長等の手で愼重に對策を考慮してゐる而して滿洲國には滿洲帝國教育會以下の堂々たる教育團體があり、招待狀の有無にかゝはらず參加せぬとも限らず、現に去る八日間島省龍井村恩眞中學校長ジー・エフ・ブルース氏が參加を申込んで來てゐる、ブルース氏は英人であるが富禮需といふ滿洲名を有し事務局でも滿洲國よりの參加者として取扱つてゐるので正式代表の參加をまたず一應問題化するものとみられる、なほ會議の公式代表は世界聯合教育會加盟の團體のみと認められるが現在支那、滿洲とも之に參加して居らず、滿洲國がこれに參加を申込む場合はさらに新問題を提起すること〻なる譯である、右につき事務局では左の如く語る

滿洲國への招待狀は外務省の意向もあるのでまだ出してをりませんが參加申込があれば何等拒否の理由がないからいつでも受付けますそれによつて支那が參加しないといふなら遺憾ではありますが御隨意にといふよりほかないでせう、我々の態度は教育會議本來の性質から出發してゐるのだから誰からも非難を受けることはないと確信してゐます

# 金融緩和策に
## 日銀利下げ說有力化

【東京國通】先月末から最近へかけての短資市場は豫想外に順調な推移を示し期末を間近に控へて比較的樂觀的な見解が行はれてゐるが、その半面三分半利公債は依然として發行價格を恢復せず、起債市場は極度の行詰り狀態を呈してゐる等金融の基調には引續き深刻な不安が横つてをり、特に政府は遠からず本年度第一回の赤字公債發行の必要に迫られ、それまでには是非とも何等か打開の方法を講ぜざるを得ない事情におかれてゐるだけに、これが對策如何は金融界各方面の注目の的となつてゐる、しかして政府が今日までに實施した對策としては

一、月末對策として預金部資金を興銀を通じてコール市場に放出すること
二、日興證券をして國債市場で防戰買を行はしめること

の二方法がある、一時的方策としてはある程度の效果をあげてゐるが、更に恒久的な對策を實施して公債不安を一掃すると共に金融緩和への手段を考慮する必要があり、その一方法として國債擔保の日銀貸出利率引下說が以前から日銀内において行はれてゐたが最近大藏當局の一部でも有力化しつゝあり、早晩これが實現をみるのではないかと觀測されてゐる

# 特別議會の召集、會期詔書

【東京國通】特別議會召集並に會期に關する詔書は十一日官報本紙をもつて左の如く公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及第四十五條ニ依リ本年七月廿三日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

御名御璽
昭和十二年六月十日
各國務大臣副署

朕本年七月廿三日ヲ以テ召集スル帝國議會ハ十四日ヲ以テ會期トナスヘキコトヲ命ス

御名御璽
昭和十二年六月十日
各國務大臣副署

# 支那婦人に三好巡査狙撃さる

【天津十一日發國通】平津兩市における麻藥製造取扱業者檢擧は十日一齊に施行され即日掲載禁止となつたが、天津總領事館では十一日大要左の如く發表した

阿片、麻藥等禁制品取締については昨年七月一日外務大臣の取締訓達により鋭意兩租界における淨化に努めてゐたが、十日午前七時半を期して天津日本租界ならびに北平における禁制品取扱業者の一齊檢擧をなし天津廿九名、北平四名を檢擧し證據物件多數を押收したところ、檢擧に際し天津領警巡査三好巖信氏は支那婦人のためピストルの亂射を受け腎部に盲貫銃創を負つたが、生命には別條なき模様なほ總領事館では今後も嚴重取締を行ふこと〻なつた

# 山本悌二郎氏　滿支視察

【東京國通】政友會顧問山本悌二郎氏は六月十五、六日頃東京發鮮滿視察旅行に上ることになつた、旅程約一ヶ月で朝鮮、ソ滿國境、熱河等限なく視察の上冀察、冀東方面まで訪問の豫定である

# "擧國的人事整備"
## 首腦部の大異動に關して　星野總務廳長語る

中央、地方に亘る今次の新機構實施に伴ふ滿洲國政府首腦部の人事大異動に關し星野總務廳長は左の如く所懐の一端を語つた

今回の人事異動の斷行に當つては新進の拔擢、滿人官吏の登用、中央、地方の交流、行政各機關相互の交流適材適所といつたところに重點を置いた積りである、滿洲國も今次の新機構採用と治外法權撤廢によつて漸く内容が充實して來るわけであるから今後は國を擧げて一意專心資源の開發、産業の振興に邁進すべきである

## 新進略歷

**堀内一雄氏** 奉天第一軍管區參謀長より總務廳弘報處長就任に決定した堀内一雄氏は、目下北支視察中であるが、同氏は大正四年陸士卒業、同十一年陸軍大學卒業、昭和三年軍事研究のため歐米に留學、歸朝後同四年三月關東軍幕僚第九師團參謀參謀本部附等を歷任し五年八月歩兵少佐に昇進、同七年二月東邊道保安司令部顧問として遼西討伐に從軍、昭和七年七月滿洲國陸軍少將に任ぜられ十年六月第一軍管區參謀長の要職につき現在におよんだものであるが、氏は國軍指導に獻身的努力をつくすとゝもに一方協和會運動に盡力、その敏腕は人のよく知るところで同氏今後の活躍は大いに期待されてゐる

**谷次亨氏** 國務院總務廳次長に拔擢された谷次亨氏は光緒廿四年南滿普蘭店に生れ本年四十歳、東京高等師範文科第一部を卒へて滿鐵囑託となり奉天鹽運總局長、本溪湖煤鐵公司秘書役等を經て滿洲國に入り、國務院人事處調査科長、文教部囑託、民政部保安科長等を歷任して本年三月安東省公署教育廳長に就任間もなく今回の榮轉となつた人

## 人事往來

**着京**

▲江原綱一氏（哈爾濱特別市公署總務處長）十一日來京ヤマトホテル
▲堀尾政弘氏（大連鑛業取締役）同
▲塚原隆右氏（畫家）同
▲久保田豊氏（記者）同
▲倉橋泰彦氏（滿鐵）同
▲坂本七郎氏（會社員）同
▲柴田清氏（同）同
▲秋田豊作氏（吉鐵）同
▲公文追義氏（官吏）同
▲馬渡驍氏（同）同
▲本谷傳次郎氏（會計檢査員）同
▲和泉一雄氏（官吏）同
▲日比野兼男氏（滿鐵）同
▲宮本正一氏（農業）同蓬萊ホテル
▲清水太郎右衛門氏（呉服商）同
▲尾崎一水氏（官吏）同
▲柴田廣吉氏（近藤林業公司）同
▲杉山政吉氏（建材商）同國際ホテル
▲竹内羊藏氏（會社員）同
▲北村和夫氏（大阪醫大）同
▲平井雅三氏（大同電氣）同富士屋
▲楠正貳氏（同）同
▲小笠原俊三氏（北海新聞社長）同

**出發**

▲森山舜輔氏　十一日發ハルビンへ
▲堀尾政弘氏　同大連へ
▲根橋禎三氏　同奉天へ
▲深見壽氏　同大連へ
▲石丸剛氏　同ハルビンへ
▲矢橋五郎氏　同
▲杉山俊郎氏　同奉天へ
▲大西正太郎氏　同洮安へ
▲山下正直氏　同奉天へ
▲樋渡盛廣氏　同
▲松山俊郎氏　同
▲森下徹氏　同東京へ
▲福島重之氏　同
▲丸山稚美氏　同大連へ
▲久保國治氏　同
▲宮地龍一氏　同
▲中津梅義則氏　同安東へ

## その日〳〵

□ずらりと並んだ百八十人、清新の氣爽かなことは確かである
□滿鐵からの四氏が揃つて明治二十九年生れ、これは一種の適齡期か
□賀屋藏相しきりに滿洲との關聯を說き、それだけ事態が重要視される事を示す
□元帥も容赦せず秘密裁判におくられるトハ、あゝソ聯だからと巷歌あり
□空はれて馬がいななく、二萬五千兩の夢あれこれも今宵かぎりと相成つた

# 白い天使（一〇）
（上演上映）　林房雄作　吉田貫里畫

白い天使（六）

『つまりくびになつたのね。お氣のどくね。同情するわ。いまどき失業するのは、ほんとにたいへんですわね。……どうしてくびになつたの？……』

『社長が——社長が横暴なんです。その……自分の時間をまちがへておいて、まるでぼくがまちがへたやうにいふんです。小生多忙につき、時間嚴守、さういつて……つまり、ぼくをくびにしちやつたんですよ』

『さうなの、まあ！いけないやつ！社長つてどこまでも横暴だわね。自分勝手だわ。あんたずいぶんしやくにさはつてるでせう？』

『え〻、じつにしやくにさはつてるんです。それで少々やけをおこして、かうしてさびだしてきたつてところなんです』

『だけど、あんた、だまつてそのまゝ、ひきさがりはしなかつたでせう？——解雇手當はもらつて？』

『解雇手當？……え〻、え〻もらひましたよ。じつはいまそいつがこ〻にあるんです』

さういつて、紙幣でふくらんだ、ポケット・ブックをだしてみせた。

『さう、よかつたわね。あんた大いにがんばつたんでせう えらいと思ふわ、ほんとうに解雇手當なんかだしつこないんですもの』

『さうですとも！だが、まつたくしやくだから、さつぱりとこいつを今日中につかつてしまつて……』

『いけませんわ』

娘は片手をあげて、秀夫をおしとゞめるやうにした。

『いけません、そんなことをしては、あんたが、おこるのはよくわかるわ。だけど、そのお金は、これから先、次の仕事がみつかるまで大切につかはなければいけません。やけをおこして、ルンペンになつては、やよ。

あんただつてしつてゐるでせう。いまどき、一度くびになると、もう永久失業のかくごをしなければならないのよ。次の仕事がみつかるまで、そりやたいへんなの。

あんたは會社員のくせに、どこかお坊ちやんらしいところがあつて心配だから、あたし忠告してあげます、今日はね、その中の十分の一以上はけつしてつかつてはいけません』

『え〻、ありがたう』

さ、秀夫は二重の意味であたまをかいた。

『だが、ぼくは、じつにしやくにさわるんです』

『それはわかるわ。あたしだつて、このまへのところをくびにされたときには、まつたく支配人のお尻に花火をくつつけてやりたいくらゐ思つたわ。バアンとばくはつしたら、愉快だわね。きつと。だけど……あゝ、さうさう』

少女はなにか思ひだしてきらきらと眼をかゞやかせた。

『あゝいゝことがある。いゝところにつれてつてあげませう。』

さつぱりと胸のはれる方法があるの。かんしやく玉をパーン！パーン！とばくはつさせるの』

『かんしやく玉？』

『え〻、さうなの——あたしについていらつしやる？』

『行きますとも！』

『ぢやつれて行つてあげませう、あら、もう田原町をすぎたのね』

窓の外をながめながら

『雷門でおりるのよ』

# 建國記念大運動會
# あす第六回開催
## 日滿合同にひらく豪華版
## 午前九時から 西公園運動場で

大滿洲帝國體育聯盟、新京特別市公署、滿鐵新京事務局共同主催の第六回建國記念新京大運動會は日滿學童、日滿各官廳、團體總動員のもとにいよいよ明十三日午前九時から西公園運動場に於て華々しく擧行されるが參加者注意事項並びに競技規則は次の通りである

△注意事項
一、服裝=シャツズボン運動靴は白色を標準とす
一、行動=集合、實施は總指揮者の命に依るも配列位置は分會指揮者の指示に從ふこと、何れも規律嚴正、敏速を要す

△競技規則
一、リレー、レース
1、陸協(日本陸聯に準す)競技規則に依る
2、年齡別競技選手中に年齡の不正ありたる場合は其チーム全競技より除外す
3、スパイク使用は差支へなし
4、競技豫選のコース配置はプログラム順とす(上記より第一コースとす)
5、出場選手變更の場合は前以て該チーム指揮者を通じ審判長に申出ること

二、ボール股下送りリレー
人員十五名とし背番號は其分會に於て第一走者より順に附す、最終走者は色鉢卷にて決勝を明かにす(色鉢卷は器具係より配布す)選手はスパイク使用を禁ず
ボール列外に出たる場合は其選手拾得該所に戻り送球繼續のこと

三、綱引
1、人員十五名とす
2、スパイク使用を禁ず
3、トーナメント式に依り豫選は一回戰とし準決勝より三回戰とす(但し三位以下入賞範圍の順位決定は一回戰とす)サイドは抽籤に依る
4、勝敗は相手方の標識が自己の側線上を越へた時に決定す
5、競技開始後三分にして相手方標識が自己の側線上を越へざる時は中央線を以て勝敗を決定す

四、入賞及得點
全種目三等迄入賞とす、採點は一等より六等迄とし得點を六、五、四、三、二、一、點と計算し、總得點最大を以て綜合優勝とす、但し總得點同數なる場合は優勝種目數に依り決す

## 新京人は相變らず時間に無關心
### 少年團の調査結果

新京日本少年團では十日の"時の記念日"に午後五時から六時まで各驛附屬地要所に立つて通行人の時計の正誤を行つたが總數三千四百三十五名のうち正確なもの
▲軍人五十二▲學生二百二十九▲官吏五百二十三▲商人九十九▲婦人百二十五▲滿洲人百十六▲其他三十五
▲計一千百七十九
不正確なもの
▲軍人百八▲學生三百六十一▲官吏千七十一▲商人百八十三▲婦人二百六十三▲滿洲人二百九▲其他六十一▲二千二百五十六
の數字を示し如何に新京人が時間に無關心であるかを物語つてゐる

## 母の日
### 廿五日には講演映畫會

二十五日は皇太后陛下の御誕辰にあたるのでこの日を"母の日"として講演並に映畫等を催し記念すべく滿鐵新京事務局地方課社會係では準備を進めてゐる

## 小村捷治侯 皇帝陛下に拜謁

北滿各地の視察を終へ來京、ヤマトホテルに滯在中の侯爵小村捷治氏は十二日午前十時十分宮內府に參內、皇帝陛下に拜謁仰付けられ有難き御言葉を給はり同十一時宮內府を退出、午後は各部大臣を訪問後、午後七時半より中銀クラブにおける坪上滿拓總裁の招宴にのぞむ筈

## 優良兒寫眞展
### けふから新京百貨店開催

二日から八日まで催された乳幼兒愛護週間行事の一つ優良兒審査會は四百名の乳幼兒が集まり審査の結果、最優良兒優良兒、准優良兒等四十七名を決定したがそれら優良兒の寫眞展覽會は十二日から十四日まで新京百貨店で開催するが時間は毎日午前九時から午後十時までである

## 敷島高女遠足

敷島高等女學校では寬城子の農園に葱、午旁等の種蒔のため寬城子へ遠足した

## お喋りの間に 手提鞄紛失

十一日午前十一時過ぎ特別市興安胡同一ノ一奥晴子さんが崇智胡同三十四號友人原氏宅を訪問現金百圓餘入りのハンドバックを玄關に置いたまゝ茶の間に上つて世間ばなしをして時間を過しさて歸らうとしたところハンドバックの姿が消えてなくなつてゐるので青くなつて領警署に屆け出て來た多分物賣ニーヤの仕業ではないかとみられてゐる

## 大島洋行運送船 匪襲さる

九日午前十一時頃二道河子上流五十滿里の地點において匪首不明の七十餘名が折柄牡丹江より物資輸送中の當地大島洋行の運送船を襲擊、綿二百袋約一千五百圓を掠奪して逃走した、目下警務局機關で搜査中

## 滿洲國官吏のボーナス

滿洲國政府官吏のボーナスは十五、六日頃出す豫定だつたが、十三日が舊の端午の節句で滿洲國人の書き入れのお祭日でもあり、その前日に出さうといふ察しの良いはからひで十二日一齊に出すことゝなつた、率は簡任、薦任級約八割、委任級八割五分、雇傭員九割の程度であるが、新京の町はこれで相當インフレを呈するだらう

## 大藏經寄進供養
### あす般若寺で盛大に執行

興亞の志士故福田宏一氏が佛教を通じて東洋民族の提携融和を圖るため國都の名刹護國般若寺に寄進することになつた大正新修大藏經一部五十五卷の聖典は導友の間に美事に完成したので十一日午後八時四十五分着列車で入京した訪滿天台宗答禮團に携へられて到着、いよいよ明十三日午後三時から日滿僧侶參列のもとに長春大街般若寺に於て東亞永久の大[illegible]起の由緒として嚴肅盛大な大藏經寄進供養を營むことゝなつた式次第は次の通りである【寫眞は大藏經】

一、參加者入座
一、大衆入座
一、起立
拜
一、參加者參拜、僧衆禮佛參拜
一、日滿導師入場燒香參拜
一、日僧讀經
一、滿僧導師表文讀
一、大藏經贈呈
一、大衆藏經捧持出座
一、納經
一、滿僧讀經參加者燒香
一、閉式

## 天台宗答禮團 皇帝陛下に紅地本金襴經獻上

天台宗訪滿答禮參觀團一行は十二日午前中は國務院、關東軍、市公署、文教部、宮廷府等を訪問し、皇帝陛下に紅地本金襴經の獻上をなし、午後は南嶺、寬城子の戰跡を弔問した、なほ同夜は護國般若寺の歡迎宴に招かれる、なほ十三日は午前十時から惠民路の天台宗滿洲別院の落慶法要が午前十時から營まれ一行も參列する

## 傷病兵南下

北滿各地で討匪行の犧牲となつた白衣の勇士五十五名の傷病兵は十二日午前九時四十二分新京を通過し大連に向つた

## 北太平洋の翔破を志す
### アメリカ第二世飛行家二人

【東京國通】今秋北太平洋を一直線に貫き二組のアメリカ第二世飛行家達が、祖父の國に雄々しくも飛翔しようとしてゐる二組の飛行家の一人カール中川君(二九)は廣島縣人サクラメント市生れの飛行士で、昨年はじめ太平洋橫斷の戀愛小說「太平洋の翼」を發表、文壇に認められその利益金と中川後援會の寄附金を投出してベランカ旅客機を買込み、小說の筋書通りシアトルを起點にアラスカのノーム千島列島に沿ふ北太平洋逆橫斷を決行しようといふのである、使用ベランカ機は四百五十馬力、二百四十八キロ時、航續距離四千哩、決行は七月乃至十月の豫定である、もう一組はアラメダ市在住の飛行士廣島縣人永上正克君(二六)と福岡縣人竹本正勝君(二七)によるアラスカ、ノーム東京間無着陸橫斷飛行である使用機はロックヒード機で齋藤大使より太平洋號の名を贈られてゐる、航續四千哩、十月ノームを起點に東京を目指して逆橫斷を決行する二組の壯擧を立派に遂行させやうと太平洋沿岸カナダ在住の邦人等は幾組かの後援會を組織して零細な資金を集め、涙ぐましい援助をつゞけてゐる

## 內地產と取り替へた サッポロビール
### 現在市中に在るものは安心

滿洲ビール奉天工場釀造のサッポロビール中から不良品を發見した新京署當局では萬一を慮り新京に在つた同工場生產のサッポロビールを販賣禁止の上悉く押收し今尙檢査中であるが、一方同ビール特約販賣店では應急策として南滿から內地製のサッポロビールを大量移入し販賣店に配給しだ、從つて現在市中に在るサッポロビールは內地品であるから安心して飮める譯であるだが、一旦失墜した信用の恢復は容易でなくビールの卸商の苦痛は大きなもので、折角中譯けに多大の犧牲を拂つて移入した內地製のサッポロビールも壜やレッテルが殆んど同じであるため、危惧の念を懷く向があるから困るとこぼしてゐる

## 滿洲サッポロ 旅順で化學試驗

問題を起した滿洲サッポロビールは目下關東局保健所に於て試驗中であるが、一部を旅順の關東州廳衞生試驗所に送り嚴重なる化學試驗を行つてゐる何しろ殆んで全部のビールに發賣禁止を命じてゐるため新京署衞生係では早急に處置を進めてゐる、旅順に於ける化學試驗の結果に依つて滿洲サッポロの運命が決するので各方面から注目されてゐる

## 工學校運動會

新京工學校では十三日午前八時より大經路小學校々庭において第四回大運動會を開催

## 祝區町內役員會

祝區町內會では十四日午後七時から記念公會堂に於て役員會を開催、かねて當局より指示ありたる町內會協和會分會組織變更準備その他について懇談を行ふが、また先般來滿鐵から具體的方針を內示された祝町一、三、四町目の道路舖裝の件に就いても協議を行ふことゝなつた、これによつて滿鐵、町內會共同のもとに道路舖裝が完成されゝば町通りはダイヤ街通りの如く面目一新するものと期待される

## 郡山理事來京

滿鐵理事郡山智氏は事務打合せのため十三日午後六時二十分着あじあで來京の豫定

## 大谷光瑞師來京

十ケ月振りで去る十日來滿した大谷光瑞師は十二日アジアで奉天より來京するが、ヤマトホテルに一泊の上用件をすまし十三日のアジアで奉天に向ふ由

## 橋本氏吉林へ

滯京中であつた陸軍豫備役中將橋本寅之助氏は十二日午前八時四十分發列車で吉林に向ひ出發した

## 中學校旅行團無事歸京

さる七日からハルビン、黑河チチハルの北滿修學旅行中であつた新京中學校第三學年百七十名は十二日午後九時十五分着列車で歸京する

## 日本基督教會婦人會

日本組合新京基督教會では十六日午後一時から婦人會を開催する豫定である

## 日本基督教會

一、日曜學校午前八時四十五分
一、聖書學校午前九時半
一、朝の禮拜午前十時半 說教「弟子の使命」 石川牧師
一、夜の禮拜午後八時 說教「大なる打算」 石川牧師

## 新京聖德會 春季大祭

新京聖德會では例年の通り十三日(舊五月五日節句)聖德太子春季大祭を執行することとなつた、日時式次第は次の如くで一般から多數參拜を希望してゐる

日時 六月十三日
場所 祝町二丁目聖德太子堂
式次第
午後二時聖德太子祭執行
同三時眞言宗教務部長文學士前田宥昶氏の講演
同四時餘興
小供角力綱引
同七時活動寫眞(無料)
時代劇 現代劇數十卷

## 電業野球部 大連遠征

電業野球部は南滿の雄大連滿倶と一戰を試みるべく一行十名、マネジャー島田氏に引率され十二日あじあで遠征の途に上つた

## 電々、四平街と對戰

電々野球部では四平街軍の來征を機に十三日午後五時より西公園球場に於て一戰を交へることゝなつた

## 蓄地へ日本女醫

【東京國通】女醫大川みさを(三二)さんは夫君の齒科醫大川勇(四九)氏と共に東アフリカのモンバサに永住して專心蓄地で醫療に盡す決心を固め英國政府に諒解を求めたところ「最大の優遇をするから是非に」との返事が來たので、十日午後七時半東京驛發神戶行急行で看護婦一名を同伴、わづか半歲の赤ちゃんも伴つて三等車にゆられ雄々しく旅立つて行つた

## "東洋體育大會の明年度開催有望"
### 飯澤滿側代表歸京談

去る三日東京において比島代表イラナン博士ならびに日本各當事者と東洋體育大會問題について會商を遂げた滿洲國體育聯盟理事飯澤重一氏は十一日午後十時「ひかり」で歸京したが、會商經過につき左の如く語る

比島側は單に經濟上の都合で東洋大會の延期方希望を日本へ齎らすため、イラナン氏を派遣したわけだが、イラナン氏は大阪の競技場諸施設が豫想外早く出來つゝあるのを見、又東京に入つてからも六月一、二兩日の豫備會商で日本側及滿洲國側より熱烈な明年度開催希望を聞いて、三日の大會商には遂に大會の延期申出を保留してしまつた結局イラナン氏としては出來るなら明年の大會に代表選手を送りたい氣持になつたやうだが比島體協の總意を決する上から至急歸國することになつたもので、日本からは坂本氏が比島に赴いて改めて勸說するため十六日出發することゝなつたが、イラナン氏の歸國によつて日本側の大會準備の狀況や日滿兩國側の熱意がわかれば案外簡單に解決するかもわからないし、經濟的理由も日滿側より代案の內示もしてあるから何とか豫定通り明夏開催が實現するだらう、滿洲國側としては一切を日本に委せてひたすら大會への出場準備を進めてよいと思ふ、要するに比島は財政的問題と日本側の開催熱意について多少認識を缺いだ結果から延期希望に至つたやうで、日本で種々の大會に熟のないやうなデマが報道されたのが事を面倒にした一つの原因となつたやうだ

## 遞信局異動

遞信局異動左の如し

鐵嶺局長 遞信書記 興間四萬年
任關東局屬 兼任關東遞信官署遞信副事務官(七等)鐵嶺郵便局臨時在勤を命ず
新旅順局長 遞信書記 若松喜八
任關東局屬 兼任關東遞信官署遞信副事務官(七等)新旅順郵便局臨時在勤を命ず
大連中央局庶務課長 遞信書記 今折彌助
任關東局屬 兼任遞信官署副事務官(七等)大連中央郵便局臨時在勤を命ず
旅順郵便課長 遞信書記 碩豊[illegible]
補新旅順郵便局長
遼陽局長 遞信書記 川島[illegible]
補遼陽郵便局長
大連中央局通常郵便課長 同 三軍原巖
補沙河口郵便局長
遼山關局長 東島喜代太
補大連星ケ浦郵便局長
公主嶺太平通局長 同 內村敬一郎
補連山關郵便局長
公主嶺郵便課長 市來政武
補公主嶺太平通郵便局長
同 奉天貯金管理所庶務課長 山崎登
補昌圖郵便局長(以下略)



## 刀匠協會刀劍展

日本刀匠協會主催の刀劍展は十二日午後一時から軍人會館にて開會せられ、古刀、新刀多數の銘作の出陳に參觀者を堪能させた、なほ會期は十三日午前九時より午後六時まで

## 馬渡、公文兩書記日程

會計檢査院東谷檢査官、馬渡公文兩書記の一行は十一日午後八時四十五分着列車で東京ヤマトホテルに投宿十二日は滿鐵新京事務局員の案內で在京各機關を訪問午後三時二十分の列車で哈爾濱に向ひ十三日午後九時卅六分着列車で再び來京十八日まで滯在在京機關の會計檢査を行ふ筈である

## 西本願寺行事

日曜講演 午後二時
演題「隨順の妙」講師森山瑳男
演題「人間苦」講師光岡慈昭

## メソヂスト教會

一、合同野外禮拜「公主嶺に於て」午前十時半 集合新京驛午前八時

## 救世軍集會

午前九時 日曜學校
午前十時半 聖別會
午後八時半 救靈會、禮拜の實義"求める者多し救はる者少し" 名越大尉

## あす(六月十三日)

▲滿洲國端午節
▲建國記念運動會、午前九時より學生、午後一時より一般、西公園滿鐵運動場
▲新京工業學校運動會、午前八時、大經路小學校
▲戰死者遺骨着京、午後四時二十分及七時三十五分、通夜於太子堂
▲國防婦人會康德分會總會及野遊會、午前十時、牡丹公園
▲宮崎縣人會、午前十時、西公園海軍記念碑前
▲大分縣人會、午前十時、西公園誠忠碑前
▲新潟縣人會、午前十時、西公園海軍忠魂碑前
▲中山義書伯個展第三日、公會堂
▲刀劍展第二日、軍人會館
▲啄木遺墨展、三中井
▲競馬第二次第八日、搖彩票開彩
▲前田宥昶師講演會、午時二時、太子堂
▲天台宗滿洲別院落慶法要
▲高野山別院上棟式、午後四時

## 今晚の主なる演藝放送

▲七・三〇趣味講演「刀劍〇話」(東京)栗原彥三郎▲八・〇〇管絃樂(奉天)滿洲醫大管絃樂團▲八・五〇浪花節「加納諸次」(東京)本村友衛▲一〇・〇〇國民歌謠(大連)村岡樂童外

## 新潟物産開業記念に 壽々木米若 來演
### 十八日より三日間公會堂で

最近の新京は角力、芝居、浪花節何れも名家名優揃ひで時ならぬ娯樂場の豪華版を現出してゐるが、中でも浪花節は去る五月二十九日花々しく開業し物凄い當りを見せてゐる「新潟物産」經營者五十嵐辰豐氏主催の下にこれも新潟出身の東西浪曲界の第一人者壽々木米若をわざ／＼招聘、物産開業を記念の意味で來る十八、十九、二十日の三日間記念公會堂に於て口演會を開くことになつた、米若は何んと云つても浪曲界の人氣王だ、彼れの豪放にして艶麗の美聲は内地は勿論滿鮮方面にも多數のファンを持ち確乎不拔の地盤を有してゐる上に今回の口演は五十嵐氏の大奮發により前例を破つて驚くべき安價の入場料で一般浪曲ファンの御機嫌を取結ばうと云ふので俄然素晴らしい人氣を呼び、會員券の賣れ行きも物凄く早くも連日大入滿員の盛況を豫想されてゐる、尚本誌愛讀者には家庭優待券を差上げることになつてゐる、會員券は市内有數の商店で前賣りしてゐる（寫眞は壽々木米若）

## テムプルのゑくぼ
### けふから銀座キネマ

▽フォックス「テムプルちやんのゑくぼ」シャリー・テムプルがフランク・モルガン、ロバート・ケントを相手として主演する映畫でウイリアム・サイターの監督作品、テムプル映畫もこれで十本目、依然として人氣の落ちないところが、この子役の持つ魅力を裏書きするものである

銀座キネマ十二日よりの番組は新興一番、二番線にフォックス一番線を配した三本立編成である

▽新興大泉「熊の唄」ひげむぢやらのアイヌ青年が折角蓄へた金を欺かれて奪はれて悲嘆のどん底に墜されてゐると、之に同情したのがこれも人生の泥沼にあへいでゐる女であつた、異色ある題材をとらへて田中重雄監督がヨリをかけてゐる松崎博臣のシナリオ、二宮義曉の撮影により北海道にロケが行はれた、菅井一郎、伏見信子、江川なほみ、古川登美、清水將夫、大井正夫等が主要キャスト

▽寛プロ「宮本武藏」昨年の新興作品の中では確かに群を拔いてゐたといふのは結局製作スタッフに宜しきを得たためであらう、吉川英治原作はともかく原金八のシナリオ、瀧澤英輔の監督といつたところがその原因である、寛壽郎も珍らしく精彩ある演技を見せてゐたし助演者としての桜山昌三九、歌川八重子、森静子、毛利峰子、嵐徳三郎なども賑やかな彩りであつた、戰功をあせる武藏が落武者となつて故鄕に歸へるが、そこで彼は村人の包圍と追擊をうけて山中に隱れさんざん暴ばれ廻る、然しやがて澤庵和尚に捕はれ人間としての教訓を受けた彼が人質となつてゐる姉を救ふべく姬路城に向ふのであるが、そこで彼の前にどんな事件が待ちうけてゐたか

## さぼてん

すみれの千丸といふ妓、或る日ネーさんを誘つて西公園に行きませうよ、一ぺん／＼入場料を拂ふのは損だから百回分まとめて買つておきなさいよと何氣なくおだて上げたのを皮切りに▲公園のお茶屋でここの密豆はとつても美味しいからだまされたと思つて食べませうよ▲公園の熊が立上つて頂戴、頂戴するのとつても可愛いことよ、チョコレートもやつてみませう、キャラメルもやりませう、みかんもおせんべもと手に抱へられるだけ抱へ出し▲それから狼の檻にも猿の檻にも駱駝のところへも廻はつてあゝ面白かつたとくた／＼に疲れて▲ネーさん久し振りだから吉野町へ廻はつてお茶でも飲んで歸へりませうよ▲明菓に上つたら滿員で仕方なく降りると途端にみんなにお土産がなくつちやとこゝでもまた洋生やシュークリームを兩手に持つて、折角お茶のみに來たのだから明菓でなくても三好野でもいゝわ▲そこでかしわ餅などおかはりして、サアーネーさん歸へりませうよ▲財布の盞を開け通ほしみたいだつたそのネーさん始めて氣が付て「まあ千ちやん」と言つたきり開いた口が塞がらなかつたと言ひますが、これが一度や二度でなくて承知しながらひつかゝると言ふのは千丸さんの人德の致すところ▲千丸さんが財布を持つてゐたら雨が降ると言ふ話▲千丸ちやん幾ら持つてゐるのと聞きでもしようものなら、あの鼻にかゝつた聲でノンビリとあたしや江戸ッ子だから宵越しの錢は持たないよ……



# 新歡樂街の町名懸賞募集

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介



# ソ聯邦赤軍の首腦八名 全部銃殺刑に處せらる

## ト元帥等の叛亂間諜事件

【モスクワ十一日發國通】ソ聯邦最高軍事裁判所は十一日午前十一時からウルリツヒ裁判長係りの下に國務人民委員部次長トハチエフスキー元帥をはじめ赤軍の領袖八名に（朝刊二面一部掲載）關する叛亂間諜行爲につき審理した結果、一九三四年十二月一日の特別法令に基き被告の官職を褫奪、全部を死刑に處する旨宣告、被告八名は即時銃殺に處せられた（寫眞はトハチエフスキー元帥）

# 戰慄！血で洗ふ内訌

## 控訴を認めず キーロフ條令適用

【モスクワ十一日發國通】ソ聯政府は十日夜半過ぎ元國防人民委員部次長トハチエフスキー元帥等赤軍の最高幹部八名を軍法會議に附し一九三四年十二月一日附の特別法令を適用し審理する旨發表した同法令は「キーロフ條令」ともいはれスターリン黨書記長の後繼者と目された共産黨政治局員セルゲー・キーロフ氏が暗殺された直後制定されたが要旨次の通り

テロ手段による革命行爲者は最高軍法會議に附しその判決については絶對控訴を許さず一審をもつて最終審とし死刑を宣告すべし

## 悲慘極まる皮肉 嘗ての盟友に斷罪された彼等 何れもが錚々の人物

ソ聯赤軍最高首腦部トハチエフスキー元帥等八名に對する斷罪は赤軍に大動搖を來すものとして注目されるが、銃殺された幹部八名の略歷左の如し

△トハチエフスキー元帥は帝政時代近衞將校の出身で最近まで國防次官の要職にあり、元赤軍參謀總長モスクワ、レニングラード軍管區司令官を歷任、今月に至つて沿ヴオルガ軍管區司令官に左遷されその赴任を肯んぜなかつたものであるが、同元帥は赤軍のナポレオンとしてその智謀を讃へられてゐた

△キール第一級陸軍大將はウクライナ軍管區司令官、共産黨中央委員候補となつたものである

△ウボレウイツチ第一級陸軍大將は白ロシア共和國軍管區司令官で昨年世界の視聽を集めたソ聯陸軍大演習總監として名聲を博した人

△コルク將軍は前モスクワ軍管區司令官、現フルンペン陸軍大學校長

△エイデマン大將は元參謀總長、現民間航空協會議長

△プリマコフ軍團大將は元日本駐在武官、極東軍副司令官としてブリユツヘル將軍のもとに活躍してゐた人で赤軍に若き智囊と稱されてゐた

△プトーナ軍團大將は前日本駐在武官

以上の如く何れもソ聯切つての錚々たる人物で、今回の判決は裁判長ウルリツヒ氏以下ブリユツヘル將軍等何れも曾つての盟友により行はれたのは皮肉で、赤軍部內の反響は注視される

# "農林行政は「人」 農家經濟に主眼"

## 西下前に有馬農相抱負を語る

【東京國通】有馬農相は賀屋藏相と同車、十一日午後十時半東京驛發西下したが、出發に先立ち農林行政に對する抱負を左の如く語つた

一體農林行政も對象は人なりや、物なりや、について此際考へ直してみたい、古い時代には物の方に力を入れ、人の方は輕くみて食物を作るから農民は大事なのだといふ考へ方をしてゐたが今は農民そのものを直接に見なければならぬ、私は從來の農林行政が産業本位に傾いてゐたのをあらため"人に重きをおく方針だ、又農産物の販賣輸出についても統制を加へねばならぬと思ふが、産業組合の手によるか或は中央機關の手によるかその方法については考慮したい、農村工業化についても同じものを全國的に奬勵すれば直ちに生産過剩に陷る弊が生ずるから、その奬勵についても愼重にやらねばならぬと思ふ、要するに今の農村行政は生産增殖方面と農家を本位とした經濟との二つに分けられるが、農村對策のすべては農家經濟を土臺としてやつて行かねばならぬと思ふ

## "擧國一致の人材黨 之が新黨の姿"

### 中島鐵相西下車中談

【東京國通】中島鐵相は伊勢神宮參拜のため十日午後十時三十分東京驛發列車で西下したが、出發に先立ち時局問題特に新黨問題について左の如く語つた

一口に新黨と言つても各人によつて夫々考へ方は違つてゐるが、自分はつぎのやうに考へてゐる、新黨といふのは要するに各方面の人材を廣くあつめ、擧國一致の體制をとつた政黨といふのであつて、さうで無ければ既成政黨を只集めたり、政黨の間で離合集散をした丈けでは、假りに一國一黨になつてみたところで、何等その目的に副はないのである、今日の政黨といふものは、黨務に携はつてゐる黨人から見れば、一つの大きな社會のやうであるが、これを國民全體からみれば、寔に小さな社會であるにすぎない、しかし、こういふ意味での新黨を作るにはまづ第一に大人物を得ることが先決要件である、而して自分の見るところでは、近衞公こそその人であり、近衞公をおいて他に無いと考へて來た、しかるに現在近衞公は內閣を組織し、總理大臣としてやつて居られる、政民兩黨は林前內閣に對して擧國一致を破るものとして排斥したが、今日においては擧國一致のために新黨のことは第二として、これを助けやうとしてゐる、從つてこの際殊更に新黨を作るなどは、徒らに政界に摩擦を生ずるだけである、新黨といふのは決して新黨を作ることが目的なのではない、擧國一致の實をあげることが根本の目標なのである、われわれとしては、この際どこまでもこの擧國一致をつゞけて行くやうにして行き度いと思ふ

## 長島司法次官來滿

【東京國通】滿洲國は來る七月をもつて諸般の法典を整備することゝなるのでこれを機會に、長島司法次官は行刑局岡書記官を帶同し、十四日午後十一時東京驛出發渡滿、約半ケ月にわたつて滿洲國の司法ならびに行刑運用狀況を視察する

## 對滿事務局辭令

【東京國通】
對滿事務局事務官 竹內德治
對滿事務局庶務課長病氣引籠中對滿事務局庶務課長代理を命ず
對滿事務局事務官 山越道三
對滿事務局庶務課勤務を命ず

# "赤軍自體の損害"

## ロシア通某將校語る

【東京國通】反革命陰謀事件で逮捕されたトハチエフスキー元帥ほか赤軍幹部七名に對する死刑執行の報に陸軍切つてのロシア通某將校は語る

トハチエフスキー元帥は現在の赤軍では唯一の戰術家である、又非常な社交家でフランス語もよくし、美しい夫人と共に常にモスクワ社交界の花でした、ブトーナ將軍はプリマコフ將軍と共に日本にも大使館附武官として駐在したこともあり私は兩氏が日本駐在當時から知合ひ、モスクワに行つたときも度々會ひましたがブトーナ將軍は赤軍中の極東通で最近ブリユツヘル將軍と合はず、中央に歸つたもの、プリマコフ將軍はまだ若いが非常に傑物で戰術にも秀でまことに惜いものです、ヤキール、コルク將軍等ともよく會ひましたがヤキール將軍は極東通として手腕家でした、要するにロシアがこれ等八名を失ふことは國家自身からみるときはスターリン獨裁の强化と云へるだらうが、赤軍自體からみた場合は大變な傷手であるといふことが出來るであらう

## トロツキー派の非難なし

【ベルリン十一日發國通】合同本部事件以來相ついで起つた反革命陰謀に對しては被告一味は必ず「トロツキー派」と烙印を捺されたが、トハチエフスキー元帥をはじめ今回の被告については流石にトロツキー派との非難が加へられてゐない

## 年次大演習は取止め ソ聯當局發表

【モスクワ十一日發國通】ソ聯國防人民委員部は十一日次の如く發表した

赤軍司令部の根本的更迭に鑑み今夏の年次大演習を中止する

## 「赤い星」紙怒る

【モスクワ十一日發國通】ソ聯赤軍機關「赤い星」紙は十一日の紙上においてトハチエフスキー元帥等の陰謀事件につき左の如き公憤をもらしてゐる

一味は資本主義を復歸して國民の自由を剝奪しようとした、彼等はソ聯に棍棒と鞭の當時を再現しようとしたに外ならぬ

## モスクワ市中嚴戒 國際電話遮斷

【モスクワ十一日發國通】トハチエフスキー元帥の叛逆事件公表とゝもにソ聯政府は外國との國際電話連絡を一切遮斷した、十一時夜半以來モスクワ市內の警戒は極めて嚴重である

# "實施しやうとする政策を見て欲しい"

## 當面諸問題に對し近衞首相車中談

【山田國通】十二日朝西下した近衞首相は午後五時三十三分山田驛に到着したが、車中において政府當面の諸問題に關し大要左の如く語つた

一、新黨問題 自分は組閣後最初の談話において「一の指導原理を確立し內閣がリーダーシツプをとる」といつたことが新黨問題と關聯して考へられ、新黨運動に積極的に乘出すのではないかとの噂をたてられてゐるけれども斯樣なことは全然考へてゐない、新黨と一口に簡單にいふけれども政黨らしい政黨といふものはさうやすやすと出來るものではないと思ふ、一番よい方法は現在の政黨各派が自肅自戒して更生した政黨になることだと考へてゐる、そうなれば現在いはれてゐるやうな新黨の必要も無くなるのだ

一、政綱政策問題 近衞內閣の指導方針ともいふべきものは、國際正義と社會正義である、さうして現內閣がどういふ風にこの指導方針を具體化するかは第一に政綱である、つぎに政策となつて現れるものであるから、大體特別議會前までには漠然ながらこの點が判明するであらう、從來の內閣がいづれも行つたやうな聲明等はやらないが、政府が實施せんとする政策を見て欲しいと思ふ

一、政務官問題 歸京後なるべく早く方針を決定するつもりである、政務官制度もこの際根本的に改めて各省一名宛にするか、或は內閣のみの政務官制度にするか、いまだいづれとも決定してゐない自分の氣持としては出來るならば原則として既存の制度のまゝにして任命するつもりである、たゞ詮衡方法に從來と變つた形式をとりたいと思ふ、人選方法は政黨或は閣僚の一存に任せることは一應考へ直す必要があるのではないか？

一、北支問題 北支問題も相當複雜であるがそれだからといつて改めて內閣において外交問題を議する三省或は四省會議のやうなものを作ることは豫定してゐない、北支對策は原則として經濟的に發展することを期したい

一、貴族院制度改革問題 これは自分の責任としても是非やりたいと考へてをり、かつての調査局で立案した案がよいと考へる、問題は多額議員の部分だらうが現在の制度を直ちに職能代表制にすることは技術的になかなか困難な問題である兎に角貴族院改革問題も議院制度の改革問題の一部と考へ、これに選擧制度の改革も併せて三者を有機的に睨み合せて改革するのでなければ片手落な改革になる從つて既設の三調査會を一つの調査會にして研究することも一方法であるが、未だいづれとも決定してゐない、これらの問題の改革は特別議會の終了をまつて大いにやるつもりである

## 攻防十ケ月、遂に ビルバオ陷落 革命軍の手に歸す

【サラマンカ十二日發國通】スペイン革命軍は十一日午後十一時半ビスケー灣頭の政府軍の要衝ビルバオ市を攻擊、同市最後の要塞鐵の帶を突破して市街を占據した旨ラヂオをもつて放送したが、攻防實に十ケ月難攻を誇つたビルバオも遂に革命軍の手に歸した譯で同市陷落によりバスク地方一帶は事實上スペイン、ファシスト治下に收められるとみられる

# 日滿産業計畫に關し 近く重要會議開催

## 松岡總裁、近衞首相と會見

【東京國通】松岡滿鐵總裁は十一日午後五時首相官邸で近衞首相と會見し、滿鐵を中心とした滿洲産業問題に關し約一時間餘にわたつて種々重要意見を開陳したが、首相も同總裁の日滿兩國の産業計畫方針には參考とすべき意見が多々あることを認めたので、中央經濟會議委員詮衡の進捗と同時に日滿産業計畫に關する重要會議が近衞首相の提唱によつて開催されるものと觀測され、その成果は極めて注目されてゐる

## 松岡總裁談

【東京國通】松岡滿鐵總裁は首相と會議後左の如く語つた

今日は總理大臣と滿鐵のことについて種々話した、政治のことについては何も申し上げもせず又話もしなかつたが特に滿鐵の前途は決して悲觀の要がないことは强調力說しておいた

## 大村副總裁東上

【大連國通】大村滿鐵副總裁は株主總會に出席のため石本秘書役を帶同、十二日午前十一時出帆の吉林丸で東上した

## 中西理事

【大連國通】滿鐵中西理事は總會出席と就任挨拶のため十二日朝旅客機で東上した

## 服部總督府事務官榮轉

朝鮮總督府新京出張所事務官服部伊勢松氏は、今回平安北道警務部長に榮轉、來る十七日頃新京出發一應總督府に赴いて事務打合せの上任地に向ふことゝなつた、同氏は去る昭和八年十二月咸鏡北道事務官より外務省事務官をかねて新京へ來任、以來堂本、高尾、高橋三代の所長に仕へて三ケ年半在滿鮮人關係の事務を擔當、手腕をふるつた有爲の士で今回の同氏轉任は各方面から惜まれてゐる

## 大橋外交部次長けふ歸京

【大連國通】十二日朝天津より來連星ケ浦のヤマトホテルに入つた滿洲國外交部次長大橋忠一氏は午前中滿鐵その他を訪問歸任の挨拶を述べ正午ホテルに歸つたが、左の如く語る

歐洲は殆んど全部駈足で廻つて來た、歐洲の國際政局はスペイン問題を繞つて發展するだらうが、各國とも自國が紛爭の渦中にまきこまれるのを極力警戒してゐる苦心がみえる、歐洲の現況は色々各國の苦心によつて平和が保たれてゐるので將來のことはなんとも言へないが、極く僅少の破綻からこの平和はいつ破れるかもわからぬといふ感じがした、ドイツの對滿關心は日獨防共協定以來滿洲國もこの協定の一役として相當注意してゐる、滿獨通商協定の三ケ年延長については直接關係した譯ではないので詳しく御話も出來ないが、ドイツと滿洲國の經濟的關係は切つても切れぬものがあるので、このことだけでも双方の特殊な關心がある譯だ、今回の政府の行政機構改革は何等知らない、これから新京に歸つてよく聞いてみるつもりだ

なほ同氏は十三日あじあで歸任の豫定

## 矢澤中學校長あす渡歐

新京中學校長矢澤邦彥氏はいよいよ十四日午後六時三十分發あじあでハルビン經由歐米學事視察の途につくことゝなり、同氏留守中の學校長代理は南部教務主任に十四日午前中に事務引繼ぎを行ひ、各方面に挨拶暇乞ひに廻るはず

## 篠原撫順地事所長來京

今回滿洲國入りして地籍整理局事業處長になる撫順地方事務所長參事篠原吉丸氏は十二日午前八時二十分來京ヤマトホテルに投宿した

## 中學校演習團今朝歸京

連京線昌圖附近に於て野外演習中の新京中學校四、五年二百四十名の一行は多大の效果を納めて十三日午前八時新京驛着列車で歸京する

## 人事往來

▲長谷川太郎吉氏（滿洲煙草會社々長）十二日來京ヤマトホテル
▲平井鎭夫氏（滿鐵）同
▲松本慶三氏（映畫會社）同
▲川股篤氏（安東新報社長）同 中央ホテル
▲橘內德自氏（營口航政局）同
▲宇土正司氏（吉川組）同

## 航空往來

▲森安金治氏（地籍整理局）十二日奉天から
▲加藤鐵矢氏（同）同

## 偶語

再び提唱す〃新京時間を打破せよ〃と▼十日の時の記念日を期し一種の傳統的熟語となつてゐる新京時間の四字を除去しやうと▼鍾太鼓やいたいけな少年團まで街頭に躍り出て正鵠な時の是正につとめた▼當日少年團が附屬地五十ケ所で通行人の時計を調べた結果によると▼三千四百三十五人のうち正確な時計が一千百七十九、不正確が二千二百五十六で調査全數の六％强に當つてゐる▼一方特別市に於ては調査全數九百六十二のうち正確なるもの五百三、不正確なるもの四百五十九で全數の四％强に當つてゐる▼これを附屬地に比ぶれば稍や成績良好とは云へ決して褒むべきことではない▼當日の結果から見て如何に新京人が平常時間にルーズであるかと云ふことが明瞭である▼更に責むべきは切角相當の費用をかけて覺醒を促したことが競馬をふれて廻るチンドン屋の太鼓程にも關心を持たれなかつたことだ▼それは時の記念日の翌日國都で開かれた諸々の會合の時間に照せば雄辯に物語つてゐる▼なほ又責むべきは一般市民のリーダーたるべき地位になる人々が最も時間に無關心なことである▼新京時間の打破は先ずリーダーたるべき人々から改めざる限り百年河淸を待つにひとしきことである

社說

# 新機構と人的要素 清新なる陣容に期待する

一

滿洲國の新しい中央、地方の行政機構に備ふる新しい人的配置は先づその上層部に於いて大體の決定を見たことは昨報の通りである。今次の人事異動を通じて指摘される事は、新進を拔擢することに努め從つて相當數の勇退者を出したこと、いはゆる中央と地方との人的交流を實現せしめたこと、主として都市行政の方面に於いて滿鐵からの轉出者を採つたこと等であらう。第二期建設、治外法權撤廢の實施に備へての用意がこゝに整へられるに至つたことは、大いに慶賀すべきである。適材を適所に置くためにも相當苦心が拂はれたことを察知出來る。また滿系官吏の新進拔擢が相當行はれて、清新潑剌の氣分が注入されたことも特記出來るであらう。これは滿人官吏層一般にも大いに好感を持たしめたに違ひない。新人待望の要請がかなり滿たされ、更に將來に希望を持たしめるものとして賞讃してよいであらう。

二

新興、躍進の國であるだけに、この國に於ける人事の動きのはげしさは他に比類の無い程のものであるやうに思はれるが、それは情勢の著しい進展が要求する當然のところでもあらう、老ひたる者、舊き者が後退し、若き者、新人がその後を襲つて登場するのはおのづからなる定めではあるが、そのテンポが急調であることはこれを觀る者の側に在つては感慨もまた特別なもの無きを得ない。われらは今次の動きによつて勇退した人々の在職中の勞を謝すると共にその健康を祈る。そして新しく樞要の地位に就いた新人諸氏に對してよく時務の要にしたがひその職責を盡すべきことを期待する。

三

新しい行政機構が實施されるのは七月一日からである。したがつてそれまでには各部局、機關の上層部のみならず中樞以下のスタッフも決定されるであらう。國政に休閑するべきでなく、これらの陣容が早急に決定され各所に安定を得て諸官その本務に勵むことが要求されてゐるのである。産業五ヶ年計畫すでに實行の歩みを踏み出し、諸般の經營に擧國邁進すべき時である。そのための姿勢は正され、陣容は整へられ、用意は完からしむることを要する。しかしてこの成果をあげることは一にその運用にかかつてゐる。すなはち適所に適材を配し官職に在る者一新の氣をもつて各々その職分をつくすことである。新しい體制は先づ中樞部の陣容に於いて確かに清新の構成を獲得した。その良き運營によつて輝かしい業績が成就されることを囑望する。

# ソ聯の政治に對する 國民の呪咀昂る 困憊に喘ぐ農山民

ソ聯の内情は政府當局の宣傳如何にかゝはらず、たまりかねた國外逃亡者等の口から續々暴露され、その馬脚を表はしてゐるが、最近また次の如き情勢にあることが確實なる筋より知られた、即ちソ聯の農山村に於てはソビエート政治に對する國民怨嗟の聲は益々喧しく高まりつゝある、これはコロホーズに於て豐作時は目立たぬが、一朝不作となれば忽ち飢饉狀態に見舞はれ農民は着るに衣類無く兒童の如きは多期の通學さへ不可能である、然して賃銀は二、三ヶ月後でなければ清算されずかつまた清算後も不拂ひ多く僅かな支給額の中からは完全にモップル義捐金、イスパニヤ後援金、國防後援會基金等種々名目のもとに天引差引かれ、かつ毎夜の如く强制集會會合等に引張り出され、晝間の疲勞を恢復する休息の暇も與へられないので、農民は精神、肉體とも疲弊困憊の極に達してゐる、かくして共産主義呪咀の聲は次第に擴まりつゝあるが、此の現象は農山村の學生、若き婦女子間に甚しく、宣傳員の宣撫工作に歩くその後から反對運動を行ひつたり、その席上早くも不平不滿を洩らす者さへ出てくる始末である、また都會地の商業方面に從事する勞働者間にも不平不滿は甚しく、次の如きことを言つてゐる

ソ聯は商品そのものが不足なのであるか、或は勞銀が與へられない勞働者には商品は分配しないのか、とにかく商品を勞働者にも不公平なく與へよ、金を有するもののみに商品を與へるのはソ聯政治に根本的に反して居るではないかと强調してゐる、勞働者の中には寢具を持たぬもの、水のみでパンを食しつゝあるもので勞銀の如きは與へられても貯蓄するどころか直ちに飲食に差向けられてゐる、かくの如く、都市と農民、勞働者の生活程度の差違が甚しく懸隔あり、商品の缺乏が甚しい、ソ聯政府當局はかねて諸制度一新して一九三七年からは國民生活全く安定せんと放送してゐたがこれらは全部空手形となり失望の極に陷らしめてゐるので、國民は機會さへあれば中國或は滿洲國に脫走せんことのみを臆慮しつゝある狀態である

# トハチエフスキー等 八將官逮捕顛末
## ソ聯政府、コムミュニケ發表

【モスクワ十日發國通】ソ聯政府は十日前國防人民委員部次長トハチエフスキー元帥以下赤軍最高首腦部七將官の逮捕顛末に關し左の如きコムミュニケを發表した

トハチエフスキー、ヤキール、ウボレヴイッチ、エイデマン、コルク、フエルドマン、プリマコフ、プートナーの八名は内務人民委員の手により數回に亘り逮捕され、同人民委員部はこれ等一味の取調べを了し事件をソ國最高軍事裁判所に移管した、罪名は軍機違反大逆罪、ソ聯人民に對する背信罪、勞働者農民赤軍に對する背任罪である、審理の結果前記共犯ならびに曩に自殺を遂げたガマルニク等はソ聯に對して非友誼的政策を遂行しつゝある或る一外國の軍部首腦部と連絡し、母國に對して反逆行動をとつた事實が判明した、以上共犯は右外國の軍事的諜報の手先きとなり、外國軍機關のため間諜行爲を働き、祖國赤軍に關する情報を供給した、且つ赤軍の實力を弱めるため、破壞的行動をのぞみ、ソ聯に對する軍事的攻擊、赤軍の敗退等につき準備を試み、ソ聯における地主および資本家の權力回復を支援することを目標として種々劃策した、全被告は以上の罪狀を全的に自白した、本件の審理は六月十一日から聯邦最高裁判所特別法廷において秘密公判をもつて開催されるが裁判所の構成はつぎの如し

首席判事 最高軍事裁判所長 ウルリッヒ
判事 國防人民委員部次長 エゴロフ元帥
同 航空總司令 アルクスニス將軍
判事 モスクワ軍管區司令 セミヨノフ・ブジョンヌイ元帥
同 極東軍總司令 ブリュッヘル元帥
同 參謀總長 シャポシュニコフ將軍
同 白ロシア軍管區司令 ベーロフ將軍
同 レニングラード軍管區司令 デュベンコ
同 赤軍北コーカサス軍管區司令 カシリン將軍
同 スターリンコザック軍團長 ゴリアチエフ將軍

## ソ聯との通商案 チリ下院で否決

【サンチアゴ「チリ」十日發國通】チリ下院は十日急進社會黨々首ロセッティ氏提出のチリ、ソ聯兩國政府間の通商關係再開に關する法案を審議採擇の結果、四十二對卅八票をもつて否決した、また同時にウラジオストックにチリ領事館を設置する權限を大統領に附與する法案も四十三對三十五票で否決された

## 明治神宮大會 總裁宮に 賀陽宮殿下推戴

【東京國通】オリンピック東京大會決定後の初の明治神宮體育大會は來る八月新種目グライダー競技にトップを切つて華々しく開かれるが、同大會では秩父宮殿下御外遊中のためスポーツ御理解の賀陽宮恒憲王殿下を總裁宮に仰ぐことに決定、この程殿下の御承諾をお願ひ申上げた、殿下には近く勅許を仰がせられると承るが、數日中には御承諾の旨宮家から御回答を下されるやに拜する

# 果して背後に ソ聯の魔手
## —四道迷子事件後報—

既報、虎林縣下四道迷子鮮人部落民四十一名の失踪事件につき當局では背後に滿洲國攪亂のソ聯兵の魔手が動いてゐるものとにらみ、嚴重調査中であつたが、果してこれら部落民はソ聯兵手先の使嗾脅迫によりソ聯領内に追立てられたことが判明した

## 白露人の離日滿工作に ソ聯政府狂奔

ソ聯當局はソ聯にとつて目の上の瘤にも比すべき白系露人壓迫のため最近次の如き方針をとつて白系露人事務局の破壞並びに離日滿工作をとることゝなつた、即ち

一、日滿當局の露人殊に白系露人に對する壓迫は漸次增大することを强調して白系露人間の志氣喪失を計る

二、在滿白系露人の營業は今後日滿官憲が設ける新法令によつて益々束縛を受けしめ遂には閉店の餘儀なきに至るであらうと言ふが如き荒唐なる宣傳により煽動する

三、白系露人鐵道從業員の一部は先般馘首されたが、今後は逐次これを全員に及ぼして整理することになるであらうと言ふが如き事を强調する

以上であるが、これはかねて在滿白系露人が自發的に設置した白系露人事務局に對する組織破壞工作が意の如く進捗せず、むしろその團結は日增しに增大、王道樂土を讃へる聲が高くなつて來つゝあるため、狼狽したソ聯當局が狂態的に樹立した工作方針である

# 滿洲國鐵鋼統制 速かに確立
## 日本政府の協力を要請に 津田工商司長東上

滿洲國政府では日本、支那及び諸外國における鐵價暴騰の波が滿洲國へ襲來するのを

**防止**

すべく鐵の輸出入に關して管理令を布き日滿商事をして國内における販賣及び日本すなはち日鐵との取引を獨占せしめこれと同時に國内に於る消費統制を行ひ、もつて滿洲國における嚴密なる全面的鐵鋼統制を實施することに方針を決しすでに日本政府との間に大體の話し合ひが纏まり殘る問題としての日鐵よりの品種別輸入數量について日本政府及び日鐵との間に最後的交渉を進めてゐたが、偶々日本の政變に遭遇したので交渉に支障を來し、かつ商相の更迭による政策の變更も豫想されるので、この際交渉に全力を注ぐことゝなり實業部津田工商司長は十一日新京を發し東へ向つた、而して滿洲國政府としては全面的鐵鋼統制策を樹立せる今日、あくまでその方針を堅持して日本の新内閣がこれに協力することを期待して居り、津田司長及既に渡日中の南日滿商事常務の

**協力**

によつて早急に品種別數量についての話合もつくことゝ豫想してゐる、滿洲國では右によつて日本との間の交渉が纏つた後可急的速かに輸出入の管理令を公布する筈である

## 英帝國會議 紐育タイムス社說

【ニューヨーク十一日發國通】ニューヨーク・タイムス紙は「聯邦の一員としての英本國」と題する社說を掲げ次の如く述べてゐる

今度の英帝國會議で各自治領の獨立性が增大し聯邦の一員としての獨立國とも云ふべき地位にあることが分つた、英本國の首相と平等の立場において討議したことははじめてだしイーデン外相も各自治の代表に國際情勢を說明し英國の立場を諒解させやうとしたが結局英本國の立場とは同一でないことが判明した、英帝國々防共同案に對しては自治領間に比較的容易に意見の一致をみたが、諸外國との通商問題殊に英米兩國間の通商協定案については諒解が出來なかつた、しかし英帝國會議の教へる所は尠くない

一、戰時における協力は平時の協力より容易なこと

二、自治領は本國を牽制出來る獨立性を享有してゐること、英米兩國間の通商協定については濠洲、ニュージーランド南阿聯邦が自國を犧牲にし本國又は米國を利益させる樣な讓歩に同意せぬ限り締結され得ないこと

三、新らしい試みである「英聯邦」は元の「英帝國」よりも一層注意深く實驗的に進退せねばならぬこと

## 倫敦モスクワ間 電話線不通 ソ聯の仕業か

【ロンドン十一日發國通】ロンドン、モスクワ間の直通電話線は十日朝以來全く不通に陷つた、イギリス遞信省當局では「線に故障が起つただけだ」と稱してゐるが、逮捕した赤軍要人の審理開始と同時にソ聯政府が通話を遮斷したのではないかと見られる

# 不干涉體制補强案 獨、伊受諾決定
## イ英外相、草案へ最後的推敲

【ロンドン十日發國通】イーデン外相は十日相前後してロンドン駐剳ドイツ大使フオン・リッベントロップ氏 イタリー大使デイノ・グランヂ男及佛國大使アンドレ・コルバン氏等と會見、不干涉體制の補强協定案につき協議を遂げた

一方リッベントロップ大使は引續きデイノ・グランヂ男と長時間に亘り打合せを遂げたが、兩大使とも新協定受諾に決したと傳へられる、よつてイーデン外相は十一日午後三時以上の三ヶ國大使を外務省に招致し草案の最後的推敲を行ふことゝなつた、新補强案は十一日案文作成の上スペイン人民戰線及革命兩政權に通達その受諾を傳へてこゝに獨伊兩國政府は國際監視隊及不干涉委員會に復歸する段取りである

## 海運統制問題 船主側の打開策

【東京國通】日本海運界の中心議題として討議されつゝある自治統制問題は過般來日本船主協會海運政策研究會で對策協議中であつたが、現狀のまゝ推移せんか、當然民有國營論の擡頭を豫想されるものとし、船主側においてはこれが急速なる打開策を樹てるべく、十一日午後左の如き對策を練つた、更に來週續開の第三回委員會においては各航路別檢討を行ふことゝなつた模樣である

一、所謂船腹饑饉なるものは定期、不定期船を問はず高運賃に集中するの傾向を有してゐるが、これに對して集約的經營により强力なる統制を行ひ、その全力を必要工業原料品の輸入に充當する

一、從來海事情勢は統一を缺き且つ各監督官廳の命令輻輳の結果港灣關係諸事務の遲延澁滯を誘發しつゝあつたが、これに對しては各港灣設備を改善し荷役のスピード化、稅關通關手續の簡易化等の手段によりその圓滑を期す

## 土居光知氏渡英

【東京國通】日英同盟の昔の兩國修好を今に嘉する日英文化提携、日英交換教授が十日決定した、外務省文化事業部で直接行つてゐる對外交換教授は文化親善使節としてまた雙方の青年に次の時代の國際親善を植えつけるものとして從來の日本、イタリー兩國間の交換教授をはじめ日比、日獨その他非常な成功を收めたのに力を得て、昨秋來日英兩國間の交換教授を交渉中であつたが十日駐英吉田大使から正式決定した旨入電があり、同時に第一回派遣教授を東北帝大法文學部教授文學博士土居光知氏に決定した、しかも同教授に對し英國側はオックスフォード、ケンブリッヂ、ロンドンの三大學の教壇を解放、右三大學未曾有の外國交換教授として同氏を迎へることになつた、保守的な英國學界にこの英斷が早くも噂されてゐる、土居博士は七月下旬日本を出發してフランス經由英國に赴き前記三大學の十月の新學期から日本文化講座を開講することになつた

## フラン貨動搖は 當分持續

【東京國通】最近フラン貨は平衡資金出動にも拘らず動搖を示してゐるが、フラン貨の弱勢はその原因が深刻なるフランスの財政不均衡に基くものであるだけに、財政問題が解決されざる限り今後も慢性的に動搖を持續するものとみられ、フラン貨の先行は國際爲替市場の關心の的となつてゐるが、これに對しわが爲替銀行筋では

フランス政府としては恐らくフラン貨の貨物に對しては平衡資金出動により必死の買支へにレートを押へて行くといふ手段に出るべくこれが繼續される限りフラン貨の動搖による米英クロスレートに及ぼす波動も微少に止まるであらう、從つてクロスを通じてわが國の爲替市場に及ぼす影響も殆どあるまい

と樂觀してゐる

## 全町民が株主で 飛行機會社設立

【神戸國通】刄物の産地で知られる兵庫縣三木町の全町民が株主になつて飛行機製造會社を設立するといふ時代にふさはしい話……兵庫縣美濃郡三木町では池田町長、黑田縣會議員などが飛行機自動車會社設立を五月上旬來計畫中であつたが、去る七日第一回創立委員會を開き、全町民が株主となつて同町大塚に五千坪木造四棟の工場を建設、各種内燃機、冷却機その他を製造することになつた

## 鑛業權出願手續 改革斷行

滿洲國における鑛業權の出願許可手續は滿洲鑛業開發會社、鑛業監督署、實業部鑛務司の機構および關聯の不合理なため徒らな手續きの煩雜を來たし、延いては右三者の事務に幾多の無駄を生じてゐたので滿洲國政府では今回その機構を改めて三者各々その使命の遂行に專心せしめることとなつたが、改革の大要は左の如きものである

△鑛業監督署 從來地方的監督の重要性を考慮して新京奉天、承德の三ヶ所に監督署を置きその所管地域を區劃してゐたが、鑛發會社關係の出願については鑛物發見者から鑛發會社へ申出をなし、鑛發會社から所管監督署へ出願、監督署から實業部へ認可を申請し、これに對して實業部大臣より認可を下すにも同コースを辿るので、所管監督署が地方にある場合はその間に煩雜な手續きと長い時日を要しそのため重要鑛物たる鑛發會社關係鑛物についての認可獲得が他の鑛物よりも長い時日を要するといふ矛盾した結果さへ生じてゐた、よつて今回鑛業監督署を中央一ヶ所におくと同時にこれを實業部の外局とし鑛業權認可の主體もこゝに置く事となつた、右の實現は滿洲國行政機構改革と略々同時頃となる見込である

△鑛發會社 從來の鑛物發見者から鑛發會社へ出願の申出をなし同社でこれを審査した後監督署へ出願するといふ手續きは徒らに煩雜なるのみならず鑛發會社が右の事務に沒頭して同社設立の本來の使命を沒却する傾向を生じてゐたのでこれを改めて出願の經路から同社を除外し出願および認可に關する事務一切を監督署へ移管し、鑛發會社は本來の使命たる資源の開發、鑛業企業に對する金融、技術的研究および業者指導、精鍊事業等の重要業務へ積極的に邁進することゝなつた、右の時期は監督署の實業部外局化より聊か遲れる見込である、なほ滿洲採金會社に就ても右と同樣の改革が行はれる豫定である

△實業部 鑛業監督署を實業部の外局にして鑛業權認可の事務を實業部（或は産業部）から同所へ移管するので本部は政策方向の活動に向つて邁進する

# 商況欄 （六月十二日）後場

手形交換高（十二日） 六三三枚 五三五、一五七、九〇六圓

## 鮮魚小賣相場 （六月十二日）

| 品名 | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 活鯛 | 一、四五 | 六〇 |
| 氷鯛 | … | … |
| 中小鯛 | 六六 | 三三 |
| カスゴ | … | … |
| チコ鯛 | … | … |
| チヌ鯛 | 三一 | 二五 |
| アマ鯛 | … | … |
| イセエビ | … | … |
| エビ | 六七 | 六〇 |
| 車エビ | … | … |
| ブリ | … | … |
| ヒラス | 三九 | … |
| マナ | 二四 | 一九 |
| マス | … | … |
| サワラ | 二四 | 二三 |
| スズキ | 一七 | … |
| ニベ | 二〇 | 一七 |
| アジ | 一六 | 一四 |
| サバ | … | … |
| 赤ムツ | 一六 | … |
| アコウ | … | … |
| メバル | 二三 | 二一 |
| アブラメ | … | … |
| 鰡 | … | … |
| タコ | … | … |
| 水蛸 | 一三 | … |
| 飯蛸 | … | … |
| 紋甲イカ | … | … |
| 甲イカ | 三五 | 二一 |
| 小イカ | … | … |
| ヒラメ | 二二 | 一五 |
| カレイ | 一三 | … |
| 星カレイ | 一四 | … |
| 日高カレイ | … | … |
| 連長 | … | … |
| カナガシラ | … | … |
| コノシロ | … | … |
| コチ | 一〇 | 八 |
| オコゼ | … | … |
| キス | 五六 | 三九 |
| サヨリ | 二八 | 一八 |
| アナゴ | 一四 | … |
| 白魚 | … | … |
| 鮑 | 七二 | 五八 |
| カキ | … | … |
| 帆立貝身 | 一八 | … |
| 赤貝 | … | … |
| 蜆貝 | 一八 | … |
| ムキミ貝 | … | … |
| 蛤 | 一二 | 六 |
| カニ | 一六 | 一三 |
| オベ | 三一 | 二八 |
| カマボコ | … | … |

（切り身相場）

| 品名 | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 鰛木 | 九〇 | 二五 |
| ブリ | … | … |
| ヒラス | 六五 | … |
| サワラ | 四〇 | 三五 |
| ニベ | 四〇 | 三五 |
| ヒラメ | 四五 | 三五 |

## 天氣と氣溫

けふの天氣 南寄の風 模樣 一時曇り晴
日の出 前四時五五分
日の入 後八時二一分
月の出 前九時五一分
月の入 後十一時二八分
きのふ 最高二二度
氣溫 最低一五度

# 東部國境ルポルタージュ
## 興凱湖の悠久な波
### 午後九時、國境は黄昏れだ

當壁鎭にて・中村敏（一）

時計は午後の九時に近いが、國境は黄昏れだ。雲間を洩れる殘陽が、海のやうな興凱湖の面を、あかね色に染めてゐる。寄せては返す湖岸の波は悠久な大地の神秘を奏でゝゐるが、ひと度眼を轉じて翠の松の枝越しに、對岸ソ聯領内に聳立する極東軍の兵舍をみれば、何人と雖もある種の緊張感を禁じ得ないだらう。

靜かに暮れる國境の町當壁鎭。

夕餉のけむりが立ちのぼつてゐる。河面を越して幽かにラッパの音が響いて來る。兵舍裏の廣場で手榴彈の投擲演習をしてゐた赤軍の國境監視兵が、三々伍々と兵舍に吸ひこまれて行く。彼等も夕食の卓子に急ぐのであらうか。プラタノ街道を南に走る數臺のトラックには軍用道路建設の砂利が滿載されてゐる。砂を噛んで

### 幕進する戰車の縱隊

が映る。ソ聯陸軍の誇る小型タンクの演習だ。陽光が次第に薄れ宵闇が迫ると西の空には陰曆十五日の月が雲間に浮ぶ。晩春のおぼろ月はコルホーズ部隊、糧秣倉庫、無電臺ゲ・ペ・ウの本部をほんのりと照す。五十米の河一つ距てただけで、對岸を巡邏するソ聯兵の姿も、軍馬の疳高い嘶きも手にとるやうだ。見えない火花がもつれ合つてゐる無氣味な國境の最前線、こゝに立てば日ソ既に戰ひつゝありと感じないのが寧ろ錯覺だ。

國境でソ聯兵の小銃彈に見舞れるのも第一線に來た想出になつていゝでせう。

と、今朝密山を出發するときS中尉がかういつて呵々大笑したが、果せるかな昨年十一月二十三日日滿國境監視兵と衝突し交戰數時間に亙つた印象の地張殿英部落を通過する頃、國境線間近かに突如ソ聯國境監視兵四騎が躍りでた。逞しい栗毛の駒に跨つた彼等は背の騎銃と腰間の佩劍を躍らしながら我々の搭乘するトラックと並行した。なだらかな起伏をともなつた國境の高原、千紫萬紅いろとりどりに飾る草花を蹴散らし、ふみにじりながら車輪と馬蹄の競走が續いた。彼我の間隔はある時は二百メートル、ある時は三百メートル、文字通り一觸即發の際どいレースだ。昂奮とスリルが全身を包む。しかし遂に馬蹄は車輪に及ばなかつた。我々のトラックは何時か彼等を引離して疾走したやがて我々はかなり勾配の強い坂下に車を停めた。この丘からソ聯領土を見渡すと、ノウカチエリスキー背後の山々が、遠く山嶺を連ねて雲の彼方に續いてゐる。

### 國境線から數キロの

地點に建物らしいものが數個點在する先導役の説明によれば國境監視兵の兵舍ならびに糧秣倉とのことだ、山峽に白く一線を引いて國防道路が通じ間斷なく往來するトラックが豆粒大に看取される。

前面のソ聯領には殆んど耕地の影が認められないが、これは昨年來國境附近に農耕してゐた農民を強制的に國境線から六キロ後退させ、その地帶に全力を擧げてトーチカ陣地を構築したゝめである。しかして後退させた農民をもつてコルホーズを編成したが一つには國境方面の軍備に關する秘密の漏洩を防ぐためでもあつた。眺望數十キロにわたる國境の高地に立つて滿ソの國境を見透しても、何處が國境線か、何を目標にして國境線を行くか、事情にうとい我々には全然判斷がつかないたゞ滿ソ兵の監視線を實力上の國境線として旅行する以外に方法はない。實際上の國境線と實力上の國境線が、現在滿ソ國境には存在してゐるのである。ソ聯側は日滿側の警備の手うすに乘じ、滿洲國の領土を侵犯し甚だしきに至つては千メートル乃至二千メートルに及んでゐる。一例を擧げると第二十五號界標附近では一八八六年五月支那代表呉大澂と露國代表バラノフとの間に締結された琿春界約に規定する國境線によれば、現在同附近のソ聯兵の兵舍は明かに滿洲國領土内に建設されてゐるのである。

かくの如きソ聯側の不法なる國境侵犯に對し日滿共同防衛の大義に則り國境警備の重責にあたる日滿兩軍が實力によつて歪められた國境線を、條約によつて規定された本然の國境線に引きもどさうとしてゐる。日滿兩國將兵のこの貴い努力は酷寒三十餘度の雪の日も、炎熱百餘度の酷暑にも國境が確定し極東の平和が確保されるまで續けられるであらう。國境附近の小高い丘には國境線確保の聖戰に貴き人柱となつた勇士が眠つてゐる我々は墓前に花を捧げ英靈を慰めた後再びトラック上の人となり何時のまにか接近したゲ・ペ・ウの執拗な監視と警戒を意識しながら國境線に沿うて一路東南方當壁鎭に向つて疾走を續けた。

# 哈達河移民地視察記
## （上）東海にて＝帆足特派員

「危いですよ。引つぱりませう」

羞つてゐる若い花嫁さんへ、團員の力強い手がグイとさし延べられ、花嫁を輕々と乘せたトラックは、一路哈達河移民團本部へ！

哈達河移民團視察のため林密線東海驛で下車した記者も折よく同じ列車に乘合した貝沼團長と一緒に、矢張りトラックで本部に向ふ。

「今日內地から來たばかりのお嫁さんですよ」

團長が微笑みながら語る。やがて驛から約半里の移民團本部に着く。團員の挨拶を受けてゐる團長に、ドーベルマン種の番犬が飛びつく

「これも雄犬が死んだので今は獨り者ですよ、白系露人が飼つてゐたものらしく名前は普通りローズと呼んでゐます」

と團長は優しく番犬の頭を撫でながら記者に移民地の狀況を左の如く説明した。

### 一、哈達河移民地の概要

第四次移民の哈達河移民地は濱江省密山縣に在り、縣內の中央部を貫流する穆棱河の北岸に位置し、北に密山及勃利の縣境をなせる哈達嶺山脈を負ひ、東は第五次永安屯、西は第四次城子河各移民團地區に接續してゐる。地區の全面積は概算六千町歩、內譯耕地二千町歩（內水田二百町歩）、荒地一千町歩、未墾地、山林荒地等三千町歩よりなつてゐる、昭和十年開通した國鐵林密線は移民地區の南部を貫通しその東海驛は移民地區東端より半里の地點にある、道路は鐵路工事の際設けられた並行道路の外ほとんど道路らしいものはないと云つてよい

### 一、團の構成

哈達河移民地の開拓者は昭和九年九月末哈達河に入つた哈爾濱日本國民高等學校の四十三名と盛岡第一拓殖訓練所を終了した十三名をもつて組織された移民團先遣隊であるがこれに引續き翌年昭和十一年三月六日本隊員百三十三名が入植された、かくて同移民團は各部落にわかたれ幹部ならびに各部落より召集せる特殊技能者をもつて今日の團本部を構成するに至つた

團本部の組織次表の如し

- 團本部
  - 團本部團長
    - 農事指導員
    - 警備指導員
    - 醫師
    - 獸醫
  - 庶務係—文書、人事、兵事
  - 會計係—會計、用度、消費部、
  - 農事係—農耕班、家畜班
  - 事業係—釀造、精穀、鍛工、鐵木工、窯業
  - 衛生係—病院
  - 警備係—兵器

### 一、團員及び家族

哈達河移民地には先遣隊として五十六名本隊として百三十三名合計百八十九名入植したがその中退團者七名、戰死者二名を出し結局百八十名となつた、その後死者二名は補充されたので現在團員數は百八十二名である

因に退團者の退團理由は左の如きものである

一、當分現金收入なきを理由とせしもの二
一、健康すぐれざるため一
一、入植當初より農業移民たるの覺悟なかりしもの一
一、移民團の體面をきずつくる行爲あり退團處分をうけたるもの二
一、家事の都合によるもの一

團員の家族は本年三月末までに合計百七十四名入植したがその內譯は左の如くである

| 區分 | 人數 |
| --- | --- |
| 妻 | 八九 |
| 男子 | 二六 |
| 女兒 | 二二 |
| 父 | 六 |
| 母 | 四 |
| 兄 | 二 |
| 弟 | 一〇 |
| 姉 | 二 |
| 妹 | 四 |
| 其の他 男 | 五 |
| 其の他 女 | 四 |
| 合計 | 一七四 |

### 一、部落の分割

部落は本部を除いて出身地方により左の十ケ部落に分割されてゐる

北大營村　武藤野村　新開東村　熊本村　長野村　東海村　福島村　東村　畝傍村　黒川村

### 一、治安狀況

現在は全く平穩であるが未だ縣境方面には共產の殘黨が僅か殘つてゐる模樣である、哈達河移民村の匪襲事件は前後四回あつたが、その最大被害は昭和十一年六月廿一日哈達河街（移民地區の西南端）の共匪來襲事件で、當時同所を守備してゐた滿軍團長外數名は戰死し村落は殆んど掠奪された、現在及將來は全く心配はないが建設期間中は滿人勞働者の出入が多いので相當警戒してゐる

### 一、衛生狀況

入植當初は氣候の激變により呼吸器疾患に犯されるものもあつたが、氣温上昇と共に漸時減退した、昨年六月上旬頃より消化器疾患が發生したが囑託醫の努力で患者も三、四日で元氣で畠に出るやうになつた、病氣は概して新來の家族に多く土地になれた者には少ない飲料水は熊本村を除いた外は頗る良好である

入植以來團員の死亡二、（敗血症一、外傷死一）肺結核で歸省中の者三で他は皆元氣で仕事に從事してゐる

〔寫眞説明〕（一）貝沼團長と村の番犬＝團長の歸村の時は必ず驛まで出迎へる可憐なローズ、村の人達がみんなダブルになつた行くのに彼女は淋しい獨り者です（二）哈達河移民團本部＝本部には村の小學校がある、部落の小學生は皆本部に預けられてゐる

# 讀者の領分

投書歡迎　中傷不可

## 質屋に告ぐ

祝町の某質屋は書畫骨董賣買と麗々しく看板を掲げ、こゝの若い青年は「新京人の無教養には呆れ返へる許りだ、本を持つて歩いてゐる男をついぞ見かけた事がないんだからね」と横柄な口をきいてのけたが、では此の本をと差出すと一べつも與へずに「駄目だね」と來た。看板に僞りあらう、鎭かりもしなければ、賣る書畫も一向にないガランドウの薄狹い店先で、どつかの仲居婆さんと、「勘定が違つてゐた？」「いやさうか」とかヤニ下つて色と慾との二兎を追ふやうなぶざまな恰好では却つて、こちとらの方が呆れるのだよ。質屋はもつと健全な金融機關であれ、取扱つてもゐぬのに、一人前の看板を掲げて人の迷惑を考慮に入れぬ幽靈質屋に對しては取締當局は呆んやりしてゐずに、どし／＼適當の處置を講ぜられたい（一市民）

# 日滿鮮商議理事懇談會
## 七月二日より圖們に開催

【圖們國通】圖們日本商工會議所ではかねて計畫の日、鮮滿（特に東北滿と北鮮、裏日本）の經濟的結合連絡を強化せんとする工作の第一歩として裏日本、北鮮、東北滿の各地商工會議所理事の聯合懇談會を來る七月二日より三日間圖們に開催することゝなり關係各地の會議所に案內狀を發した

# 全滿一の大分會
## 協和會鐵西工業分會結成

【奉天國通】かねて結成準備中の協和會鐵西工業分會は來る廿三日忠靈塔境內において盛大なる結成式を擧行することゝなつた、同分會は工業都市奉天の中軸をなす鐵西工業地區卅五工場の經營者從業員をもつて組織、分會員數約七千を有する全滿一の大分會である

# 奉天市公署改革
## 參與官を廢し副市長制へ
### 七月一日より實施

【奉天國通】中央政府の機構改革に伴ふ奉天市公署の新機構についてはかねてより市公署、滿鐵地方事務所、省公署その他關係各機關の間に種々檢討が續けられて來たが、いよいよ最後案の決定をみたので、これを中央に提出、正式認可を得、來る七月一日より實施することゝなつた、今次改正の要點は從來の參與官制を廢してこれを副市長制とし、また總務廳を廢して新たに官房を置き、さらに實業處の一處を新設して勸業方面の業務一切を管掌せしめんとするもので、その內容は大體左の如きものと確聞する

市長—副市長
- 官房
  - 總務科　涉外股、人事股、給與股
  - 文書科　文書股、法制股、浄書股
  - 調査科　統計股、弘報股、監査股
  - 經理科　主計股、出納股、用度股、工事經理股
- 行政處
  - 行政科　行政股、地方股
  - 社會科　社會股、體育股、勞務股
  - 衛生科　清掃股、防疫股、獸疫股
  - 教育科　學務股、視學股、社教股
- 實業處
  - 勸業科　工務股、商務股、畜產股
  - 管理科　市場股、附股
- 財務處
  - 稅務科　賦課股、徵收股
  - 理財科　理財股、管財股
  - 土地科　測量股、地籍股、用地股
- 工務處
  - 庶務科　事務股、整理股
  - 都市計畫科　計畫股、道路股、下水股、公園股
  - 土木科　事業股、工務股、監督股
  - 建築科　審核股、設計股、營繕股
  - 水道科　企業股、工程股、給水股

日曜 コドモのページ

# 非常時の總理大臣 近衛文麿公

## 大織冠藤原氏の後裔です

越境將軍で有名は林大將に代つて非常時日本の總理大臣の大命を拜したのは近衛文麿公爵です。この時に年は四十七才といふ伊藤博文公につぐ若さです。こんな若さで大命を拜するのも公爵の日頃の

**聲望**

がさうさせたわけです。公こそ本當に日本の國を背負つて立つ人といふわけです。

近衛公爵は大織冠藤原の鎌足公の後裔です。そして五攝家中の筆頭である近衛家の第廿五代です。京都帝大の法科を出て、昭和六年に貴族院副議長、八年には議長になられました。

又公は大正七年の媾和會議には全權西園寺公爵に從つて行きました。そして西園寺公に大變信用されました。その爲に近衛公は西園寺公の

**秘藏**

子と云はれてゐます。公爵が世の信望を一身に集めてゐるのもこの事が大變關係してゐます。

然し又一方から見れば公は單に名門の生れであるばかりでなく立派な政治上の意見をもつてゐます。その爲に公の教育方針も大分變つてゐます。令嗣の文隆君は日本の學校に入れずアメリカのプリストン大學へ入學さしてゐます。又次男の通隆君は軍人に教育するつもりで、家庭におかず、退役陸軍將校である佐伯正悌といふ人にあづけてスパルタ式の教育を受けさせるといふ風です。又公は一面大變に

**純情**

なんです。あの關東大震災の時は夫人や子供さん方がその時輕井澤の別莊にゐらつしやつたので、大變心配されてボロ服を着て上野驛から避難民にまじつて貨物列車で十二時間も立ち續けで見に行つたといふ事です。その爲にヒドイ肺炎になられたといふことですこの事は今でも側近の人が語り傳へてゐます。(寫眞は近衛總理大臣)

## コドモ談話室 世界强國の軍艦調べ

世界中が非常時となつて、何よりも戰爭が眼の前にぶら下つてゐるやうな時勢には何よりも頼りになるものは武器です。それで世界中の國はみな陸軍でも海軍でも空軍でも他の國に負けないやうにと競爭をしてゐます。その中でも軍艦の競爭は一番はげしく行はれてゐます。

これから世界の强國にはどんな軍艦があるか調べて見ませう。

**=イギリス=** イギリスは昔から海軍國を誇るだけに立派な軍艦があります。先づネルソン型といふのは、總噸數が何れも三萬三千噸以上の大きなものです。大砲は四〇六糎砲を九門も具へてゐます又この大砲は三聯裝といつて砲身が三本ついてゐるので有名です。この他にフード型といふのは四萬二千噸もある大きなものです。

**=アメリカ=** アメリカには古くからコロラド型といふのがあります。主砲は四〇糎八門、總噸數は三萬二千五百噸です。その他にこの軍艦は機械が電氣で動くことになつてゐるのが特長です。

**=ドイツ=** ドイツには昨年の十月に出來たばかりのシャルンホルスルといふ最新型の戰艦があります。噸數は二萬六千噸、速力は三十二ノット、主砲は三〇、五糎が九門です。この外ドイツには有名な豆戰艦といふのがあります。これは一萬噸以下のものですが、速力は二十六ノット、大砲は二十八糎二門といふので少いがピリッとしたものです。

**=フランス=** フランスには今迄は餘り有名なものはなかつたし又みな古いものばかりありました。今度新しくダンケルクといふのを作りました。これは總噸數は二萬六千五百噸、大砲は主砲三十五糎八門といふものでフランスのピカ一です。

この外に航空母艦といふのが最近は盛んに作られますがこれは何といつてもアメリカが一番です。

## 生長には 植物にも睡眠が必要

△……人間や動物が太るためには是非とも睡眠が必要ですが、この頃米國の學者の發表するところによりますと植物にも睡眠が必要だといふことです。これは米國のスミスン研究所で研究されたことでアール・ジョントン博士とポール・バークホールダ博士の研究になるものです。

△……つまり植物も暗くなると眠りに入るといふのです。即ち植物の中のアウキシンと云ふ生長を助けるものがあつてこれが日がくれて暗くなると働らくといふのです。それによつて植物的生長するわけです。

太陽の光と熱で生存す 八島校尋六 北村龍一

齒はいつも整潔に 同 高橋文子

## 童話 僕の探偵

永井佐一郎作

ある所に靜かな平和な村がありました。その村はSといふ町から一里程はなれた所にあつて、そこの村の人達も村長さんもみんなよい人ばかりでした。

そしてこの村にはたくさんのにはとりを養つてゐました村の人にはこのにはとりの卵を町へもつて行つては僕の樣な子供に

**お土産**

を買つて來てくれるのでした。

ところがこの頃は方々から野良犬がこの大事なにはとりをとりに來て、日に何羽といふにはとりがなくなりました。

これは村の人々が野良に仕事に出かけた後に起るので全くどこの犬の仕わざか見當がつかず村の人々も弱つておりました。

僕は一體何處の犬がするのか探さうと思つて探偵になりました。そして僕の助手として家のチックを

**探偵犬**

に使いました。チックは僕の大變可愛がつてゐる犬でよく僕の云ふことをきゝました。それで僕も始めはチックの行く通りに歩いてゆきました。さうして、どぶくさい細い道に出ました。それからチックが、かきねをくゞつてゆきました。そので僕も四つばいになつて後からくゞつてゆきました。そして出た所は人の家の庭でした。所がえんがわにはおばあさんが針仕事をしてゐたので大急ぎで逃げ出しました。チックはいくら呼んでもきゝません。何をしてゐるのかと思ふてよく見ますと、探偵犬のくせにごみばこのところで一生けんめいゴソ〱やつてゐます。やうやく出て來たので又ついてゆきますと、いつもにはとりをとるらしい犬がやつて來ました。

**そこで**

僕とチックはころがるやうにかけ出しました。ところがその犬は急に逃げ出して大急ぎで家の中へもぐり込みました。そこで出てくるのをまつてゐましたが、とうとう出てこないので僕の探偵は今一歩といふところでしくぢつてしまいました。

尋六 上杉カオル (八島校)

## ラヂオ けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 十三日(日曜日)

**朝**

六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、〇〇 氣象通報
九、三〇 子供の時間(東京) 朝の音樂(大連) 管絃樂(解説付) 日本放送交響樂團 指揮 服部正
田園交響曲 ベートーヴェン作曲
第一樂章 田舍に着いた時の明るい心持
第二樂章 小川の邊りの景色
第三樂章 田舍の人々の樂しい集り
第四樂章 風雷雨
第五樂章 牧童の笛と嵐の後の感謝にみちた心持
一〇、〇〇 日曜勤行(東京) —上野寛永寺より中繼— 導師 大多喜守忍
一〇、四〇 講演(仙臺) 有毒植物特に鳥頭の毒成分について 理學博士 森尾森一
一一、一〇 經濟市況(東京)
一一、二〇 趣味講座(札幌) 鳩はどうして巣に歸るか 農學博士 小熊捍

**晝**

一一、五九 時報(東京)
〇、三〇 ニュース(東京・新京)
〇、五〇 謠曲(東京) 杜若 臘八 義治
一、一〇 琵琶(東京) 大楠公 原田旭柳
一、三〇 義太夫(東京) 攝州合邦ヶ辻(合邦内の段)
一、五〇 映畫劇の午後(東京)

**夜**

四、〇〇 ニュース(東京・新京)
四、二〇 春季競馬實況(新京賽馬場より中繼)
六、三〇 子供の時間(大連) —全日滿放送— 兒童劇と唱歌 大連西崗子公學堂兒童
(一) 兒童劇 望小山 今永茂作 解説並指揮 今永茂
(二) 唱歌(齊唱と二重唱) 伴奏 叢者寬
一、齊唱 娘々祭 二、齊唱 端陽節(滿洲語) 三、二重唱 ふんころがし 四、二重唱 故郷を離るる
七、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 日曜特輯ニュース 演藝(大阪)
八、〇〇 ピアノ獨奏(東京) レオニード・クロイツァー 一、交響的練習曲 作品十三 シューマン作曲 外
八、三〇 歌謠曲(東京) 伴奏 日本ポリドール管絃樂團
(一) 上原敏 一、妻戀道中 藤田まさと作詞 阿部武雄作曲外
(二) 山中みゆき 一、夜毎の夢 坂井和夫作詞 富坂蔵太郎作曲 細田定雄編曲外
(三) 上原敏 一、黒船情話 藤田まさと作詞 長津義司作曲外
八、五〇 ラヂオドラマ(大阪) 春の水 放送文藝懸賞入選作 高田爾郎作 配役 姉 杉村春子 弟 河村弘二 外 演出 JOBK文藝課
九、三〇 時報・ニュース(東京) ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇 滿鮮交換放送

吹奏樂(大連) 滿洲電業吹奏樂團 指揮 高津敏
一、朝の樂園 ローレンドウ作曲
二、圓舞曲 思ひ出 チュリーヌ作曲
三、ボロネーズ 戴冠式 ローレンドウ作曲
四、接續曲 オペラの幻想 ローレンドウ作曲
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)

## ラヂオドラマ 春の水 放送文藝入選作

(大阪より 後八・五〇)

原作 高田爾郎 杉村春子 河村弘二 演出 JOBK文藝課

—作者の略歴— 大正元年岡山市に生れ後金澤市に轉じ第四高等學校文科に入學、昭和七年退學後上京、一、二の私立大學に在學、昨秋歸郷今日に至る

—作者の言葉— 夜が更けると書齋の窓邊に聞入る瀬の音、それがこのドラマを思ひ立つた動機でいつか作者の心には作者一個の過ぎ去つた昨日をはなれて漠然と誰のものともつかぬやうな遠いが、同時にまた誰のものでもあるやうな懐かしさにあふれた過去を想像するものが生れてゐたのであります。そんな極めてナイーヴな意圖しかこの作は持つてゐません。私達が成人の世界に踏入り作ら未だ感情生活の裡では複雜な世間や成人の智慧になじむ術を見出せなくて美しかつた昨日をも一度呼戻したいとさへ思ふ一種の「窄き門」ともいふべき秘めた畏怖があるものだとして、それを作中の姉弟に托すやうなつもりでこれを作りました。「春の水」の音も「螢の光」もみなそういふ意圖なのではありませんが遺憾のみ多く感じてゐます。ドラマとよりも作者よがりの室内樂だと自身では思つてゐます。せめて卑俗に墮してゐなかつたら望外の幸であります。

(父母を)早く失つた姉と弟、姉は幼稚園の保姆を勤め、弟はこの春に中學を出る。今日までとりたてゝ生活上の困窮に襲はれたこともなかつたが、餘裕のある生活も知らないで來たといつてもよいそんなくらしであつたけれども弟信二に未だ將來への抱懷も兆さず、姉に人生的な切實さもさして覺えられなかつた頃であつた。それは姉弟にどこか昨日のやうに思ひ出されたが、今はもはやさうではないのだつた……といつて姉弟には大人の持つてゐるやうな人生觀があるわけではまだない。それを思つては姉弟は不安だつた。何かのはずみで幼ない肉親がすがるやうに、ひしと抱き合ひたいと思ふ。が、既に一生は兩人の眼前まで來てゐる……筋といふほどのものもない。さういふ(姉弟は)の生活が知らずに奏でる一つのデュエットである。

## 歌謠曲

日本ポリドール管絃樂團 (後八時半)

(一)……上原敏

(イ)妻戀道中(藤田まさと作詞)(阿部武雄作曲)

「好いた女房に三下り半を、投げて長脇差長の旅、怨むまいぞえ俺等のことは、またの浮世で逢ふまでは

「惚れてゐながら惚れない素振り、それがやくざの戀とやら、二度と添ふまい街道がらす、阿呆阿呆で旅ぐらし

「泣いてなるかと心に誓や、誓ふ矢先きにまたほろり、馬鹿を承知の俺等の胸を、何故に泣かすか今朝の風

(ロ)轟きき凱旋(島田磬也作詞)(佐藤富房作詞)(細田宗雄編曲)

「轟く凱歌その中に、白木の柩と變りたる、聲無きともの凱旋を、迎へる我は涙のみ

「あゝ今もなほ耳を劈く、曉寒き突撃に、仆れし我を抱き起し、勵ます戰友のあの聲よ

「憶へば悲し打笑みて、見える戰友は今は亡く、柩の前に額づきて、捧げる銃のこの重さ

(二)……山中みゆき

(イ)夜毎の夢(坂井和夫作詞)(富坂蔵太郎作曲)(細田定雄編曲)

「想ひ一途に身も世も投げて女心は波風まかせ、切れてはなれりや捨小舟

「弱い女を泣かせて捨てゝ、男心は空飛ぶ雲よ、明日は何處を渡るやら

「薄い縁とあきらめながら、夜毎夜毎の瀬の胸に、吹くは未練の夜の風

(ロ)憎いわね(秩父重剛作詞)(阿部武雄作曲)

「つもる想ひの數々を、聞いても見ても頂戴な、ねえあたしこれでも本氣なの、憎いわ憎いわ、本當に貴方は憎いわね

「焦れる妾の胸の内、察して見ても頂戴な、ねえ何が不足で横向くの、憎いわ憎いわ、本當に貴方は憎いわね

「人の心も時折は、くんでも見ても頂戴な、ねえきついばかりぢやさびしいわ、憎いわ憎いわ、本當に貴方は憎いわね

(ハ)好いて好かれて(大木惇夫作詞)(山田榮一作曲)

「今宵限りのわかれとは、なんで知りましよ思ひましよ、好いて好かれてゐるものを、好いて好かれてゐるものを

「今宵限りのあなたでも、なんで泣きましよ、怨みましよ嫌やでわかれる仲ぢやなし、嫌やでわかれる仲ぢやなし

「今宵一夜でこの夢が、なんで忘らりよ、消されましよ、浮世無情の風さむい、浮世無情の風さむい

(三)……上原敏

(イ)黒船情話(藤田まさと作詞)(長津義司作曲)

「涙しのんで想ひをすてゝ、梳いた黒髪誰ゆゑに、雨よなぜ降る下田の港、お吉泣かせの宵の雨

「ひと夜ふた夜と重なる夢にいつかくづれる花の眉、お吉いとしやコンセル通ひ、散らす命を誰が知ろ

「弱い女子を泣かせておいてそれが男の意地かしら、戀も情けも港のはてに、流せお吉の迷ひ駕籠

(ロ)流轉(藤田まさと作詞)(阿部武雄作曲)

「男命をみすじの糸に、かけて三三七、二十一目くづれ、浮世かるたの、浮世かるたの浮き沈み

「どうせ一度はあの世とやらへ、落ちて流れてゆく身ぢやないか、泣くな夜明けの、泣くな夜明けの渡り鳥

「意地は男よ情けは女子、まゝになるなら男をすてゝ、おれも生きたや、おれも生きたや戀のため

# 學藝

## 宮坂三枝（一）

桃北好澄

三枝の兄、宮坂辰吉に始めて會つたのは—左樣、ちやうど此頃のやうに、槐の褐色の花殼が、ばらばらと散つては轉げ廻り、南廣場の方へだらだら降りてゆくと、眼を射る峰雲のいやつたらしい暑さ。馬車や洋車が立止つて「掌櫃的」といふのを、知らぬ振りして、汗を滲ませて抱へてゐる風呂敷の中味は—實はそれなんだが、古本賣買の札をブラ下げた「郁文堂」の主人宮原辰吉は、何の同情もあらばこそ、三圓ですね、まづ、と言つた。風呂敷の內容は、實は十數册の古本で、今や宮坂に無茶な値段は附けさせないと氣持を籠めるのであるが、彼は無雜作にさう吐き出すとそつぽを向いて、それ以上の値段なら耳も籍さないといつた顏付であつた。恰も、私の貧窮を見拔いてゐるやうな酷薄な仕打に、遙かにあはてふためいて、—いや結構、と聲抑え—よろしい、三圓ですね

彼は一圓紙幣を三枚渡すと、流石に憐憫を催したものか、數册の本をつまみ出し、此んな本は一束三文の値もないんだから、要るなら、持歸つてもいゝと笑ふのであつた。—實はね、まあ此の本一册きりですね、ちよつと欲しいのは…宮坂は、はじめて、如何にも得意な顏をして、「夜來の花」の黃表紙を撫で廻して見せた。この小說集が、絕版になつてゐて、頗る珍重すべきであると、圖に乘つて吹つかける始末に、私は腹が立ち、家に戾つてからも、スペアの煙を吐き出す度に、糞！くそ！と宮坂辰吉の顏に唾を吐きかけるみたいに、口を鳴らした。

その宮坂と昵懇になつたのは、無職のかなしさ、止むなく、棚の本を引出して煙草代でも稼がねばならなかつた事にもよるわけであるが、何んぞ測らん、中學の二年の體操の時間、鐵棒の尻上りが出來ず、〃吊し大根みたいな〃不樣な恰好を笑はれたのが、身に泌みついて、もともと體操や教練は好きでなく、私立の大學を濟ますころは、狹い田舍にして見れば、のたり〳〵して退屈がつてゐる私の體に何の遠慮もゐるものかと、人々は眼を觸はせるのだ。

宮坂辰吉は私に嫌やな顏をしなかつた許りでなく、此の男はまさに絕版萬葉狂みたいに賣れさうにも思へない『珍本』を、薄暗い店先に飾り、彼の自慢は言はしてをけば切りがなく、寔に莫迦々々しい限りであつた。

パンフレット『飛翔』を出すやうになつたのは、その頃のことで、あるグループの作品を發表し、傍々古本屋「郁文堂」の宣傳をなすものであつた。私も雜務を手傳ふことになつたが、當時宮坂は仲々張切つて古本の提灯持は人委せで下手な小說を書いたりした—君、こういふ場合は怎うしたもんだらうね。

一つしか年の違はぬ彼の妹と、間もなく、私は同棲した。まつたく、三枝といふ女は、嫌やに虛榮心が強く、強慢ちきで、私の小說などには鼻も引懸けない顏をして、全く、と忌々しがるのであつた。

—あんたの意氣地なしには呆れてものが言へないわ、そんな泣き言みたいな事を書いてゐずに、たまには、履歷書でも書いたらどう？

—煩いね、疊をみしみし言をさせない練習でもしてくれよ

此んな激しい言葉を返へすのは、大抵宮坂がゐるときであつてみれば、私といひ、宮坂といひ、よくよく生れ損ひできまつて、顏を見合せては笑ひ、體重十五貫の三枝をやつつけるのである。身貧なりと雖も、心王公の如く豐かなり—といふ文句が非道く氣に入つて、私がこの文句を引用して興奮するのを、宮坂は嘗めるやうな顏で眺め、うん〳〵解るよと言ふのであつた。

勿論三枝が可哀相で堪らないときもあつた。二十四の肥つた肉體を、距離のある眼で眺めるのだが、しかも尙可憐と思ふ心がしのびやかに湧いた。それは始めて彼女を抱いたときの記憶から來てゐるのであらうか、又は強慢で虛榮の強い三枝にどこか惹かれてゐるのであらうか？

—三枝よ、私は自分の甲斐性のなさにほと〳〵呆れ返へるみたいなんだよ。あゝ、私はそんなにいつまでもお前を心配させはしないよ。

私は喉が詰り、堆高い原稿用紙に額を俯せてくつくつと子供みたいに咽ぶのである。

—あんたは、私はとか、よとか一々くつゝけなくつちや物が言へない性分なの、いやね

此の肥滿した女房にはどこか間の拔けたところがあつて、こんな誠實な心情を打明けたところで、到底胃の腑が受付けぬといつた權幕で、私の話が早く一段落つくのを待構へては、そんな憎まれ口を叩いた。左樣—彼女が脆くなるのは閨房の裡だけであつて、例へば、歌を口誦むみたいな聲で

—風が非道く荒れてるのね。…あんたが、そんな鼾を立てると心細いわ、憐の黑犬が氣狂ひみたいに泣いたの覺えてる？あんたア

## 國都吟社夏場所 角力大會（上）

アナウンサー　山內杢亞味

少し曇り勝ちの天氣でありますが久方ぶりの大角力夏場所のことゝて假座敷は滿員であります。櫓太鼓が勇しく鳴つて居ります（正午）今呼出しがあつております幕內最初の取り組みは一風關と三柳關であります土俵へ上つて參りました。

前頭吟「所」

○斷髮はお茶を飲むにも氣ざな所作（一風）

×區役所へ給仕飛んで用が出來（三柳）

三柳關の區役所と給仕の對照は川柳味の味ひ兼ねる弱味があります、そこへ一風關が下五の「氣ざな所作」で句を活かして突きかゝつて居ります、見合つて居ります、頑張つて居ります、三柳關は取組まんとあせりました、取組みました。然し一風關は巧みに「すくひ投げ」の勝ちを見せました。

前頭吟「場」

○君そんな場合ぢやないと思ふがね（三柳）

×道場と云ふ建物の呆氣なさ（地平線）

東京仕込みの三柳關の句調、大膽な表現、押しの強い一手を國都に見せて居りますが新入幕の地平線關には氣付かなかつたのか仕切り直しもなく立上りましたが三柳關得意の押しの一手で押し出そうとしております、あゝ危い、地平線關が土俵間際を頑張つて居ります。然し句の推敲が足りません。あゝ危い、危い、遂に押し出されました。三柳關ゆう〳〵と土俵を下りて居ります。

前頭吟「夏」

○二ッ三ッ落ちて夕立ち音になり（三柳）

×夏疲せは娘の見榮に氣に入られ（砂汀）

三回目の土俵へ三柳關幾分の疲勞は見えますが先手をうつて立上りました。得意の押しの一手を見せて居ります、砂汀關の弱味は現代女性を仕上げる苦勞の色が判然と句に現はれて來ました。肉迫をされて居ります。「夕立の音になり」場所かぎりの句の見榮として押し出しの勝となりました。

前頭吟「會」

×會長とやらの名刺で陳情し（砂汀）

○會め名に私心を動かすまいとする（井砂緒）

新進關取の噂高い砂汀關のひいき筋の聲援が場內を騷がして居ります。一回黑星の痛手を持つた砂汀關はいま土俵にあがりました。見合つて居ります。老巧な術を注意とする井砂緒關と好取組であります。仕切直しに念を入れて居ります、觀衆は次の動作の變化を期待して居ります、立上り樣井砂緒關は捻張の一手下七「動かすまいとする」でしつかりと敵方の褌を押へて終ひました。砂汀關のあせりが見えて來ました。句の陳腐如何にせん大外刈を以て井砂緒關は砂汀關を樂々土俵に叩きつけてしひました。

前頭吟「大」

×大きいな言はれて坊や背延びし（健兒）

○大漁をむかへる樣に虹の橋（奈々子）

明治時代川柳の臭ひをはつきりとみせた健兒關と昭和川柳の姿をみせた奈々子關。仕切り直し充分諸ろ聲に立上るや直ちに奈々子關の上手投げ功を奏し健兒關のよろめきをすかさず押出して勝となりました。

前頭吟「吟」

（分）宴會で醉へば自慢で詩吟出し（奈々子）

（分）戰跡へ手向けの詩吟ロずさみ（一風）

双關の「戰跡の詩吟」「宴會の詩吟」には見物はきゝ飽いたまゝ引分けとなりました。兩關の句は推敲不充分であります。

前頭吟「力」

（分）禁煙の自慢は力瘤を見せ（左門）

（分）腕角力ひよんな顏し負け續け（三柳）

三柳關の「ひよんな顏」が角力の體型を毀した感じがします。左門關の「禁煙の自慢は…」云ひすぎた憾が見えます。立直し入念五回に及びましたが兩關の弱り激しいので遂に預りとなりました。

## 光なき終焉

—或る機關紙の最後—

「協和報」といふのがいつの間にか消えてしまつた。大衆はそれについてなんら知らされるところなく、沈默してゐる。

ひかり無き終焉。最後の消える前の燃えあがりすら無く消失し去つたもの。

それでよいのかとわれらは問はう。

政治批判の使命を忘れて、追隨をこれ事としたあはれなる現實暴露が其處にも見出されるのではないか。（斬）

## 能の至境

觀世銕之丞

自分は十六七の時分から先代の梅若實老人について嚴しい稽古をして貰ひ、重習、亂曲などは殆ど實老人から習つた。こんな血の出る樣な苦しい稽古鍛錬をつんできて初めて一人前の能を演ずる事が出來るのであつて、其當時こんなにまでと稽古に對する父の嚴しさをうらんだ事が今では本當に勿體ない事と、今更父の有難みがしみじみ感じられる。

能は御承知の樣に芝居とは違つて大道具は勿論のこと小道具も殆んどなく、わづかな作り物を用ふる位が關の山で、それでゐて或は山、或は川、或は海に或に野原にも其場を表現して行かなければならぬ。然も面をつけて演ずるのですから喜怒愛樂の表情も芝居の樣に眼をむき出したり口をあいたりする事も出來ない。從つて僅かな一擧手一投手にも充分な氣合が入らなければ其の表現は出來得ない、トンと踏む足拍子一つにも其の折其の時の意味によつて色々と鍛錬工夫を經て來なければ所謂果を果すは難しいのである。勿論演能はシテ方一人で演ずる事は出來ない。地謠、囃子方、ワキと全部が全部張り切つた時に演能の三昧境はある。

「お幕」の聲で揚幕から一足を橋掛りに踏み出す時から全身に力はみなぎつてくる。そうした時、時間を超越し空間を超越して自分の演ずる役の人物になりきつた境となるこうした三昧境になり得るのも只に稽古の因を疎かにせずたゆまない工夫鍛錬の爲である。

能の元祖である世阿彌の十六部集花傳書別紙口傳の中に次の樣な事が書いてある因果の花を知る事究めなるべし、一切皆因果なり。初心よりの藝能を極め名を得る事は果なり、然れば稽古する所の因疎かなれば、果を果すことも難し。是れをよくよく知るべし。また、時分をも畏るべし、古年盛りあらば、今年は花無かるべき、云々

去年盛りであつたから今年も亦と安心する氣持を充分にいましめて居る。何でもない平凡な眞理ではあるが、そこに底の知れない深みが感じられる。

# 慢性胃腸病にはアイフ

## 二十歳前後
## 若さ故の胃腸病だ
## 治療藥アイフさへ忘れねば治りは速い！

### 胃アトニー・胃下垂・胃擴張

暴飲暴食の惡いことは知つてゐても、青年時代の血氣は兎角その時〳〵の氣分に任せて無理不攝生を重ねますから、不知不識胃腸を弱らせ胃アトニー(胃弛緩症)や胃下垂、胃擴張等の原因を作り易いものであります。殊に先天的に體質の虛弱な青年、顏色の蒼白い、首や胴の細長い、少年少女時代に腺病質と言はれたやうな人は身體に彈力が乏しいため、一寸した無理も直ぐこたへるものです。

初めは胃の部分に何となく壓迫、膨滿の感じがあり、食物がいつ迄も停滯してゐるやうに思はれたり、振水音がする程度でありますが、噯氣がのべつに出て嘔吐を催し、胃痛を覺えるやうになると食慾が衰へるばかりか、體重が次第に減つてきて呼吸器病でもあるかのやうな狀態になる事もあります。

### 胃酸過多症・胃潰瘍

又、たとひ體質の頑丈な、骨骼のしつかりした青年でも、運動不足なのに暴飲暴食や過度の刺戟で胃腸を酷使すると、粘膜が荒れて炎症を起しますから、分泌神經も興奮して胃液過剩症や胃酸過多症を起します。これは胃部の停滯、壓迫、膨滿感の他に食後二三時間すると酷い胸やけがして噯氣が無暗に出たり、時には酸い生水がこみあげたりしますが、何といつても苦痛なのは空腹時の烈しい胃痛、嘔吐で、胃酸過多症もこの程度にまで進むと胃潰瘍になつてゐることが多いものです。

胃潰瘍は胃の粘膜に疵や爛れが出來て出血し、實質の缺損を起してくるもので、胃部に劇痛を感じ、嘔吐を催し、吐血する等直接の苦痛も烈しい爲、食慾不振となり、不眠症となり、神經衰弱となつて體力、記憶力も著しく減じ勉強や仕事など全く放棄しなければならない不幸に陷る事も少くありません

幸ひこの年頃の方は自然治癒力が旺盛で、手當さへ誤らなければ治癒も速い譯でありますから、かうした症狀の疑ひある場合は、先づ治療藥**アイフ**を服んで病原的な治療をすることが第一であります。

治療藥**アイフ**には病原、對症二重の作用があり、主藥が胃腸內壁の病變部に沈着して炎症を癒し、粘膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動異常を整へるとゝもに、腸管內の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病原治療を營むばかりてなく、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀も消退して、胃腸機能の健全なる活動を助成します。

THE AIFU
MADE IN JAPAN

**藥價**

| | |
|---|---|
| 四日分 | 七十五錢 |
| 八日分 | 一圓五十錢 |
| 十七日分 | 三圓 |
| 特製十一日分 | 五圓 |

胃症には特製アイフ
便秘症には加減アイフ

◀全國到る所の有名藥店にあり▶

發賣本舖 **順和商會**
大阪市東區清水谷西之町
振替大阪三四五五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

東京 東京市本鄉區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番 電話(小石川)四〇〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番

# 新京、大阪間直通の無線通信の開設

## 一分間送受七百字の超速度　けふから通話開始

## 日滿通信に一エポツク

滿洲の驚異的發展に對應し日滿兩國間の電報通信は益々増加しつゝあり之に伴ひ電々會社ではこれら通信のスピードアップを圖るためさきには奉天―安東間に世界に未だ稀な最新式無裝荷ケーブルを建設したが、更に十三日からは新たに國都新京と日本の經濟都市大阪間に直通無線通信を開始することになつた、從來新京、大阪間の電報通信は有線一本で發受したためその發着時間は時代の要求に相應しくないものであつたがこんど電々では新京送信所に三キロワットの送信機を新設、一方日本にあつては東京、大阪の對外通信が二分され、東京は對米通信を大阪は對歐通信を一手に引受けることになり大阪電報局では郊外に大規模な無線局を設置した、この大阪、新京間を繋ぐ無線通信路には最新を誇る高速度自働二重通信方式を採用しその速度も一分間に三百五十字、送受計七百字と言ふ驚異的な速度で通信し得るものであるが、これによつて國都新京と日本を結ぶ通信路は現在の新京、大阪間通信路と新京、東京間有無線通路と併せて四通信路となり就中新京大阪間の無線通信はこれで從來より約二、三時間を短縮出來るものと期待されてゐるがこれはさきに實施を見た日滿間急行航空と併行して日滿兩國間距離短縮の一王座に位するものである、この日滿間通信の劃期的スピードアップを記念してこの日中央電報局では午前正九時、薑新京電々管理局長と前滿洲國郵務司長、藤原大阪遞信局長との間に日滿通信史上記念すべき祝電交換が行はれることになつた

# 日滿結ぶ出世美談

## 千葉のお百姓さんへ　張法相の誓實現

### 留學當時の恩人子息の來訪に　喜びの劇的面會

今を時めく司法部大臣張煥相氏が青雲の志を抱いて日本に留學してゐた頃止宿してゐた千葉縣下の一農家の主が遙々海を越えて來京、張大臣を訪れて互に抱き合つて喜んだといふ日滿親善の床しい人情佳話＝會ひに來たのは千葉縣千葉郡生濱町生實字鹽田羽田久四郎さん（三九）といふお百姓話は卅年前の昔にさかのぼる、當時陸軍士官學校に支那の一曹長として留學してゐた張氏は測量演習のため千葉縣下に赴いたが、當時約廿日間程假の宿として泊つたのが羽田さんの家だ、青年下士官の張さんは羽田さん一家の親切な待遇にすつかり感激或日私が大將になつたらきつと會ひに來て呉れその節は是非これを持つて來て貰ひ度いと張さんは早速半紙を取寄せその時の證據にと

御厚意を奉謝候併せて後會を希望仕候
明治四十三年十月十五日　張煥相
羽田久兵衛　殿

といふ一札を認めて手渡したそれから卅年營盤の片田舍にあつて悠々自適してゐた張煥相氏は、時を得て中央に乘出し、今回の內閣更迭には陸軍大將ではないが司法部大臣の顯職についた、これを千葉縣の在にあつて傳へ聞いた久兵衛さんは大いに喜び、すでに七十二の老人で滿洲までの長旅も出來ず、早速息子さんの久四郎さんを使に立てゝ、卅八年前の約束を果すことゝなり、久四郎さんは例の證據の一札を持つて遙々海を渡つて八日來京張大臣の私邸を訪れ親子の對面にも似た劇的面會をなし、寸暇もない張法相はやつと十二日午後久四郎さんを中央飯店に招いてこゝに卅年前の張曹長は陸軍大將ならずも、一國の法相となり、ゆつくり思出話に花を咲かせ大臣とお百姓の誓が芽出度く實を結んだのであつた

【寫眞は中央飯店で思出ばなしに花を咲かせる張法相と久四郎さん（上）と證據の一札（下）】

## 〃いろ〳〵無茶をして御迷惑かけた〃

### 當時を偲ぶ和やかな懐古談

中央飯店に久四郎さんを招いた張法相は卅年前の昔を思ひ浮べて懐しさう

あの頃自分は未だ卅歳そこ〳〵の血氣にはやる兵隊さんだつた、いろいろ無茶をして御迷惑をかけたが、久兵衛さんはわれわれ異國人をまるで我子のやうに親切にもてなして下さつたものだ、いよいよ宿を引拂ふ時に自分は感激のあまり將來大將になつて必ずお會ひすると誓ひ、例の一札を認めたのです、あれから卅年その間私は東三省の陸軍上將になつて哈爾濱に駐在してゐたことがあります、その頃お會ひしたらお約束のでせうが、しかしわれわれの希望する王道樂土の滿洲國が生れいまは軍服を脱いで文官になりましたが、その方が却つてお會ひする甲斐があつてしあはせに思ひます、お父さんはお達者ですか、近く治外法權撤廢が一段落ついたら日本を訪問しようと思つてゐますが、その時は必ずお宅に寄つてお父さんと久潤を敍したいと思つてゐます

と語れば久四郎さんは

父は丈夫でゐますが、何分年も年ですから私をやつて卅年前の契を果させることになつたのです、閣下とお泊りになつたのは宮內大臣の熙洽さんに、いま一人奉天にいらつしやる方です、閣下は大變南京豆がお好きでよく私が使ひにやられました

と朴訥な口調で語り、懐古談に花をさかせ和かに午餐を終つた、張法相はさらに久四郎さんを自邸に招いて父祖傳來の家寶青玉劍と羅漢像を贈つて久兵衛さんへの好意に酬いた

# 三人組拳銃强盗　手懸りなし

十日午後九時四十分頃日出町六丁目二番地滿洲國吳服商に三人連れのピストル强盗現れ現金三百餘圓を强奪逃走した事件に關しては新京署、領警署とも密接な連絡をとり非常警戒を張り犯人逮捕に必死の努力を續けてゐるが、三名の犯人は何處に姿を消したか、全刑事不眠不休の捜査陣をよそに十二日夜に至るも未だに捜査線上に姿を現はさない、新京署司法では拳銃所持の點からして馬賊上りではないかと睨み店員の供述に依る人相を唯一の手がかりに郊外方面へも水も洩らさぬ捜査陣を張つた

# 弟〃拓相〃の話が出て　追に嬉しさう

## 大谷光瑞氏きのふ來京語る

九ヶ月振りに歸滿した前本派本願寺法主、大谷新拓相の令兄大谷光瑞氏は十二日午後六時二十分着あじあで西本願寺昭師、滿洲佛教總長堀賢雄師を伴ひ來京、驛頭に西本願寺光岡慈昭師、滿洲大同佛教總會理事長入野契則氏、滿洲開教々務所贊事淸水祐之氏その他の出迎へをうけ、あたふたと記者連に逃げるやうにしてヤマトホテルに姿を消したが、同師は驛頭で言葉少なに左の如く語る【寫眞は驛頭で（左）】

久し振りに東京から歸つて來たので、上海時代から眤懇にお願してゐる植田關東軍々司令官に敬意を表するためお會ひに來ただけで何も用件はありません、司令官にお會ひ出來ても出來なくても明日あじあで奉天に引返します

〃御令弟の拓務大臣は各方面で評判は良いやうですが〃と大谷新拓相就任の感想を尋ねると

やあ有難ふ、うれしいねと流石に喜びを滿面にこぼしながら

弟も大臣になつてロがうまくなつてね、兄貴に緘口令を降し、兄さんが喋ると何を言ひ出すか判らぬから一切自分のことは喋つて呉れるなと言ひおつたから何も話し出來ない、弟の方も自分と目的は異つた意味であるが、滿洲には僕と殆ど變りない位には度々やつて來て各方面を視て事情も詳しいから拓相には最も適任であらう、うまい具合にやつて呉れるだらう

なほ光瑞師は十三日午後二時十分發あじあで奉天まで引返し、十四日大連に歸る豫定である



# 不良行商人取締

## 屆出を求め嚴重監督

初夏の頃ともなり愈よ夜店の書入れシーズンともなつた今年も又例年の如く各所を廻り乍ら行商するテキヤの渡り鳥もボツ〳〵現れ始めたので新京署保安係では定住する夜店業者と異りほんの一週間程の短期間だけ行商するこれ等渡りのテキヤの中には相當インチキな品物も平氣で賣りつけ後はどうでもなれといつた不良が多いのでいち〳〵屆出をさして嚴重監督することとなつた

## 書類を盜む

十二日午前三時頃淸和胡同四〇六號川原利熊氏倉庫の施錠をはずし侵入建築カタログ書籍類八冊住宅設計圖等三十二枚、生命保險證書二枚をかつぱらつた賊があり、領警署に屆出て來た、金品と異り書籍類設計圖等に目をつけてゐるところをみると何か特種な目的のもとに行はれた犯罪ではないかと早速手配した

# 張總理私邸で　端午節祝賀排球大會

張國務總理は六十六才の端午節を迎へ、これが祝賀のため十二日午後一時より自邸街の私邸において全新京小中等學校生徒の排球試合大會を開催、優勝校へ張總理記念杯を贈呈し、午後四時半同試合を終了した【寫眞は排球大會を夫人と共に見入る張總理、左端は湯參議】

# 各區內居住者に赤痢豫防錠配布

## きのふ衛生組合長會議で決定

新京附屬地衛生組合創立後第一回の組合長會議は十二日午後一時五十分から滿鐵新京事務局會議室で新京署藤島署長、原口衛生係主任、平岡部長、滿鐵保健所羽生博士、鯉沼參事、岸水地方係長、各衛生組合長等參集のもとに開催藤島署長の挨拶があり直ちに會議に移り原口主任進行係をつとめ各種豫防錠服用勸誘方の件外十件に就き協議を遂げた即ち夏季傳染病の發生時季に向ひこれが豫防のため各組合長に於て區內居住者に赤痢豫防錠の服用を徹底することゝし近く滿鐵衛生隊より約五千人方の豫防錠を配付すること、生果出廻り期節に入り區內に對し特に危險と目される果物、淸涼飲料の注意、露店生果の取締り生果野菜のクロールカルキ消毒勵行をなす事其他衛生思想普及に尙ほ一層盡力すること、地先道路淸掃勵行、塵芥物整理の徹底を圖るやう努力すること、組合役員の積極的活動、組合側と警察衛生隊との連絡緊密を圖ること、實行委員の責任區域を分擔すること、模範區域を設置することなどを決定して午後四時過ぎ散會した

## 特別市童兒園の時計調べ結果

十日時の記念日に新京特別市童兒園では午前五時から六時までの一時間、特別市要所々々に立つて通行の時計の正誤を行つたがその總數九百六十二名のうち

▽正確なもの軍人五十九、學生八十六、官吏會社員百六十四、商人八十二、婦人二十、滿洲人五十、其他四十二、計五百三

▽不正確なもの軍人五十二、學生四十四、官吏會社員百五十七、商人百二、婦人二十三、滿洲人四十二、其他三十九、計四百五十九の數字を示した

# 建國大運動會

## 連日の雨で無期延期

第六回建國記念大運動會は十三日午前九時から既報のプログラムで盛大に擧行される豫定であつたが、連日の惡天候にてグラウンドコンディション不良のため無期延期されることゝなつた、なほ開催日は主催者側協議の上追つて發表されるはず

## 足球リーグ戰　きのふ閉幕

大滿洲國足球協會主催、新京足球リーグ戰最終日を飾る交通部對電々戰は十二日午後四時五十分から中銀運動場にて主審伊達、交通部のキックオフにて開始されたが折柄の豪雨にボール彈まず非常な惡コンディションで交通部前半二點後半また三點を奪ひこれに對し電々前後半とも得點に惠まれず試合は一方的なものに進めたが終始追擊の手をゆるめなかつた電々の果敢な闘志は稱讚に價すべく結局交通部五對零で大勝した、閉戰午後六時

△スコアー　交通部5（2―0、3―0）電々

本大會もいよ〳〵これを以て盛大裡終幕しこの間一部選手の無統制から總務廳及民政部が本リーグから失脚したことは返へす返へすも遺憾であつたがこれを契機に將來各チームの向上のための捨石となつたことを特記せねばならぬ、なほ本リーグの成績順位は次の通りである

△一部

一位司法部（四戰四勝）二位中銀（三勝一敗）三位總務廳（二勝一敗一引分）四位民政部（一勝二敗一引分）五位軍政部（四敗）總務廳及び民政部は失脚のため順位に入らず

△二部

一位財政部（四戰四勝）二位交通部（四勝一敗一引分）三位兩級中學校（二勝二敗）四位需品局（一勝一敗）五位電々（四敗）

## 全滿洲國卓球　全廣島に勝つ

【廣島國通】全滿洲國對廣島卓球戰は十一日午後六時より廣島市醫師會館で擧行されたが、全滿洲國七對四で全廣島を破つた

## 青年學校後援會　總會開催

新京青年學校後援會總會は十二日午後二時から滿鐵新京事務局會議室で開催滿鐵側鯉沼參事、光野學事係員、青年學校々長以下各職員、田中後援會長、各區長等出席鯉沼參事より一場の挨拶ありて昭和十一年度決算（被服補助、教科書代、教練査閲費、出席獎勵費、卒業終了生獎勵費）五千三百四十五圓九十一錢を說明滿場異議なく承認次で昭和十二年度豫算六千九百圓を說明近く一齊に寄附募集を開始することゝし座談に移り學校側より教育狀況に就いて說明をなし生徒の出席獎勵に就き隔意なき意見を交換して午後四時散會した

## 防空思想普及講演會

首都新京市民の防空思想徹底のため首都警察廳では十二日午後一時半より防空協會高木主事を講師として同廳會議室において新京市內銀行會社ならびに旅館アパート等代表者約三百名を招致し、約一時間にわたる防空思想普及講演會を催し、防空思想の徹底をはかつた

## 訂正

十三日附夕刊戰死者遺骨通夜於太子堂とあるは長春寺の誤りにつき訂正す

## プレンソーダ

舊聞に屬するが新京醫院小兒科の看護婦の楠孃、古賀孃等が旺んに特種！特種！と難しやいでゐた、聽捨てならぬと訊ねてみると▲五月廿二日の晚八病棟の溝口孃が青年學校に支那語を習ひに行つての歸途土砂降りの雨に困つてゐるところへ通りがかつた自動車番號所屬不詳の京タク運轉手君が親切に新京醫院まで送り届けて呉れて名も告げずに去つた▲紙一重の人情といはれてゐるこの頃にこの親切な運轉手の名を何とか知る方法はあるまいかと相談うけたのが彼女たちで▲それは新聞社にお願ひしたが一番早道だワ……といふので記者を前に一計を案じたものであつたこの頃のお孃さんたちは仲々ハシッコイ

## 悲戀 髑髏組 (百十九)

(映畫上演化) 林杢兵衛 / 金子士郎 畫

### 生か死？(二)

「ちやア此の部屋ぐるみに、水にでも漬さうと云ふのか？」
「偉い、流石は矢の倉の親分だけあつて、感が強う御座んすね、仰有る通りで御座んすよ」
愚弄するやうな、小面憎い舌の根の廻しかたに、齒を喰ひしばつて殘念がる茂十と源七だが、どうにも手の出しやうがない檻の中の狂ひ獅子だ。
「ちやア親分衆、お覺悟はよう御座んすか、今其處へ水を入れますよ」
「大方そんな事だらうと思つてゐたんだ。入れるなら躊らねえで勝手に入れろ、惡びれねえ江戸ッ兒の最後を見せて與れらア」
「違えねえ、江戸八百八町百萬人の身代りとなつて、貴樣達に殺されや本望だ、さア立派にやつて見ろ」
最早絶對絶命、二人は觀念の眼を靜かに閉じて、其場にドツカと大胡坐をかいた。
「流石に、すつぱりとしたいゝ度胸で御座んすね、ちやア親分衆御機嫌ようお陀佛なせえやし」
飽くまで小馬鹿にしたやうな科白の言葉。それが終ると同時に、小窓が閉つて、今度は反對側の壁に、ぽつかりと大きな丸い穴があいた。
と、間もなく、どう云ふ仕掛けになつてゐるのか、ゴーツと物凄い水音が起つて、その大穴から黴臭い水が、瀧落しにおちこんで來る。
水は忽ち部屋の隅々まで隈なく浸して、二人の身體を苛責なく包んだ。
季節は未だ春淺い正月の嚴しい寒さに、苛酷な此の水攻め、何處までも元氣で押す茂十と源七だが、身を刺すやうな冷たさに、自然と齒の根が崩れて來る。
此の儘の勢ひで、水量が増して行つたら、物の一刻と絶たないうちに、二人の胸を浸し、肩を浸し、鼠落コブチに飛び込んだ鼠を、水の中へ押し込んだやうに、苦しさにのたうち廻つて藻掻いた揚句に溺れ死に……いやそれよりも先に、まづ五體が凍えるであらう。
水は次第に増して、膝から腰へせり上げて來る。刺すやうな冷たさが、五管をさんざ責め苛む、見るからに此の世の水地獄だ。足の方から次第に感覺がなくなつて行く。
其の時、また、例の小窓がコトンと開いた。
「親分、水加減はどんなで御座んす？」
飽くまで人を喰つた科白の言ひ草。
「丁度、上加減だ、寒い折柄、冷てえ御馳走、人間死ぬ時は、みんなこんなに氣持がいゝものかなア——と、つくづく考へられて嬉しいや」
負け惜しみとも思はれぬ茂十の落つきかた。
「左樣で御座んすか、御悠くりと浸つておくんなせえ。お蔭樣で髑髏組の一黨も、けふから枕が高う御座んすよ」
「さうは行かねえぞ科白。俺達二人を殺したところで、江戸にはまだ岡ッ引、御用聞は掃き捨てる程あるから、そのうちには誰かが貴樣達の首に繩を掛けるだらうよ」
「左樣、まつたく、親分衆の外は掃き捨てるやうな意氣地のねえ野郎共ばかりで御座んしてね。そんな奴等が何百人目を光らして居やうと鼠穴同樣でさア、あつし共はただ親分衆二人がおつかなかつたんで御座んすよ。かう云つたら、滿更惡い氣持はしねえでせう。これを死際の譽りにして樂に往生するんですね」